

# 滋賀県立障害者福祉センター

令和元年度

## 年報

設置主体 滋 賀 県

指定管理者（公財）滋賀県身体障害者福祉協会



滋賀県立障害者福祉センター

## ごあいさつ



公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会

会長 中村 裕次

当協会は、平成2年に財団法人として設立され、県内の各市町身体障害者更(厚)生会の皆様や関係の皆様のご協力のもと、身体障害者福祉大会や駅舎等のバリアフリー要望活動など様々な活動を行うとともに、障害者の社会参加の拠点として建設された滋賀県立障害者福祉センターの運営を滋賀県から受託し、30年間無事に運営することができました。これも偏に地域の皆様やセンターをご利用の皆様の支援とご協力の賜物であり、心より御礼申し上げます。

この30年間、障害者を取り巻く環境は、ハード面のバリアフリー化やソフト面の障害者理解の推進など大きく変化してまいりました。また、障害の状況も多種多様化しており、障害者へのより一層細やかな対応が必要となっております。そのような中、センターが果たす役割は重要であり、県内の障害者の拠り所として、多くの皆様にご利用いただけるよう、利用者のニーズに応え、質の高いサービスを提供できるよう取組んで参りたいと考えています。

滋賀県では2019年4月に、滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例が策定され、障害の有無にかかわらず誰もが安心して暮らせる共生社会づくりへの取組みが進められています。共生社会の実現は、すべての障害者の願いであり、当協会が背負う責務は大きく、今まで歩んできた30年以上に障害者がいきいきと活躍できる社会を目指し取組んで参る所存です。今後も、県立障害者福祉センターが皆様にとって、安心、安全にご利用いただける施設として運営して参りたいと存じますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



## ごあいさつ



滋賀県立障害者福祉センター

所長 竹内 恵子

滋賀県立障害者福祉センターは、「心身障害者に関する各種の相談に応じるとともに、教養の向上、健康の増進、社会との交流促進等のための便宜を総合的に供与し、心身障害者の福祉の増進を図る」ことを目的に県が設置され、平成2年8月にオープンし、2019年度に30周年を迎えました。開設以来、大変多くの皆様にご利用いただき、またセンターの事業の運営にあたっては、ボランティアの皆様をはじめとする関係機関の多くの方にご支援とご協力を賜り、心より深く御礼を申し上げます。

当センターは、県内の障害者が安心して安全に利用できる施設として「利用者一人ひとりに寄り添い、ともに成長するセンター」を目指し、障害の有無にかかわらず一緒に楽しめる「夏まつり」などの行事、運動能力向上のための「水泳教室」をはじめとするスポーツ教室、茶道、華道、絵画などの文化教室、機能維持を目的とした「リハビリ教室」、さらに、センターから遠い湖北や湖西地域での教室や出前の指導事業の実施等、障害者が社会参加するための各種事業に取り組んでまいりました。

しかしながら、ここ数年は夏場の猛暑のほか、大雨や台風など大変自然災害も多く、また令和2年3月からは新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、長期にわたり臨時休所を余儀なくされる事態となりました。

この30年、様々なことがありましたが、2019年度末の累計利用者数は延べ約194万人となりました。利用の皆様の笑顔や励ましの声に後押しをいただきながら、これからも多くの方に愛され、安全に安心してご利用いただき、多くの障害者の皆様の拠り所となるよう、職員一同気を引き締めセンター運営に取り組んでまいりたいと存じます。

今後とも、関係者の皆様の変わらぬご指導とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

# 滋賀県立障害者福祉セン



平成2年 開所式(テープカット)



平成6年 車椅子バスケットボール研修会



平成12年 10周年記念夏まつり (田中星児さんを迎えて)



平成19年 利用者100万人突破

| 年度           | あゆみ                                                                                                                 |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成2          | 開所式、利用開始<br>竣工記念水泳大会(第28回身体障害者スポーツ大会水泳競技と合同開催)<br>常陸宮殿下・妃殿下御来所                                                      |
| 平成3          | 夏まつり開始・第2回近畿身体障害者水泳大会開催                                                                                             |
| 平成4          | 福祉センター利用者10万人突破・第9回日身体障害者水泳大会開催<br>第9回全国障害者スポーツセンター協議会開催                                                            |
| 平成5          | 身体障害者福祉センター管理運営研修会開催                                                                                                |
| 平成6          | アーチェリー研修会初開催・車椅子バスケットボール研修会初開催                                                                                      |
| 平成7          | 5周年記念夏まつり開催                                                                                                         |
| 平成8          | 公衆ファックス設置・病原性大腸菌O-157感染防止のためプール閉鎖(7/26～8/22)・新トイレ竣工                                                                 |
| 平成9          | 夏まつり中止(台風による)、水中歩行介助者研修会初開催                                                                                         |
| 平成10         | 水泳介助者研修会初開催                                                                                                         |
| 平成11         | 第10回ツリーのつどい(國松知事を迎えて)開催                                                                                             |
| 平成12         | 福祉センター利用者50万人突破・10周年記念夏まつり(田中星児さんを迎えて)開催<br>第27回近畿ろうあ者体育大会(水泳競技)開催・第11回近畿身体障害者水泳選手権大会開催                             |
| 平成13         | 正面玄関横車椅子用駐車場へ屋根を設置・新トイレホストミー対応工事竣工                                                                                  |
| 平成14         | 苦情解決要領施行・第三者委員設置                                                                                                    |
| 平成15         | 「利用者の声」意見箱設置                                                                                                        |
| 平成16         |                                                                                                                     |
| 平成17         | 15周年記念夏まつり開催                                                                                                        |
| 平成18         | 指定管理者制度開始・AED(自動体外式除細動器)設置<br>水中運動研修会初開催                                                                            |
| 平成19         | 福祉センター利用者100万人突破                                                                                                    |
| 平成20         | 地域スポーツ、文化振興事業開始(出前事業)                                                                                               |
| 平成21         | 開設20周年記念式典、夏まつり(川本勇さんを迎えて)開催<br>開設20周年記念滋賀県立障害者福祉センター水泳大会・第47回滋賀県障害者スポーツ大会(水泳競技)開催<br>新型インフルエンザによる臨時休所(5/20午後～5/26) |
| 平成22         | 楽しく笑顔でリハビリ教室(パーキンソン病)開始                                                                                             |
| 平成23         | 第二期指定管理期間開始<br>夏まつりにて東日本大震災被災地(宮城県、福島県)へ「共に生きる」横断幕を作成し寄贈<br>障害者週間 感謝のつどい、文化祭開始                                      |
| 平成24         | ロンドンパラリンピック出場選手(利用者3人)結果報告に来所<br>アリーナ床全面改修整備・プール男女更衣室へアボディライヤー設置                                                    |
| 平成25         | 第30回全国障害者スポーツセンター協議会開催<br>地域でつながるスポーツの輪推進事業実施<br>将棋と囲碁のつどい(プロ棋士を迎えての対局指導)開催                                         |
| 平成26         | 福祉センター利用者150万人突破<br>水泳記録会(木村敬一選手を迎えて)開催                                                                             |
| 平成27         | 第25回記念夏まつり開催・障害者週間啓発イベント開始・Wi-Fi環境整備<br>障害者スポーツ指導者研修会初開催                                                            |
| 平成28         | 第三期指定管理期間開始・アダプテッドスポーツ研修会初開催                                                                                        |
| 平成29         | プールの過装置改修工事によるプール休業(10/31～11/5、12/16～12/28)                                                                         |
| 平成30         | 音楽会(ロビーコンサート)開催                                                                                                     |
| 平成31<br>令和元年 | 開設30周年記念式典、地域ボッチャ交流大会開催・30周年記念夏まつり開催<br>夏休みわくわく体験広場開催、新型コロナウイルスによる臨時休所(3/3～3/31)                                    |



# ター 30 周年のあゆみ

## 新規事業・教室

ツリーのつどい、将棋大会、囲碁大会、  
親子水泳(肢体、知的)、水泳、車椅子テニス、車椅子バスケット、  
卓球、レクリエーション、軽スポーツ、生け花、英会話

水泳記録会、卓球大会、スポーツ医療相談、水泳アドバイスタイム(泳法)、テニス

バドミントン大会、エアロビクス、バドミントン、介助者指導、歌謡

ショートテニス大会、琵琶湖一周に挑戦、水泳アドバイスタイム(歩行)  
アクアビクス、リフレッシュ、ふれあい広場

初級スポーツ指導(卓球、ショートテニス、バドミントン)、茶道、将棋と囲碁のつどい

アーチェリー、水泳ワンポイントアドバイス

スポーツ大会(グラウンドゴルフ・アキュラシー)

スポーツ大会(ジャンボビーチバレーボール)

リース

スポーツ大会(レクリエーション)

スポーツデイ(オタム・スプリング)、卓球アドバイスタイム、メーキャップ

冬季水泳教室

一日お茶席

水泳個別アドバイス、スポーツ体験、フラワーアレンジメント

グラウンドゴルフのつどい、お茶と音楽を楽しむ会、水泳タイムトライアル  
スポーツ大会練習会(フライングディスク、水泳、卓球)、手作りケーキ、アロマテラピー

スポーツレクリエーション祭(グラウンドゴルフ&ディスクゴルフ、水泳記録会、スポーツ交流フェスティバル)、  
スキルアップセミナー、地域文化・スポーツ交流促進事業  
スポーツ大会練習会(陸上)、障害者スポーツ・福祉体験指導事業  
親子体操・水泳、短期水泳、サタデースポーツ、楽しいパソコン、絵手紙、トラベル英会話、ガーデニング、  
バレンタインケーキ作り、男の料理教室、ガラスアート

スポーツレクリエーション祭(大運動会2010)、将棋と囲碁とオセロのつどい  
水泳選手育成、体力測定&トレーニングアドバイス、障害者スポーツ指導支援  
親子クッキング、デジタルカメラ、プリザーブドフラワー、地域文化

ふくらむ交流フェスタ、本因坊戦、王将戦、スポーツ大会練習会(アーチェリー)

スポーツ吹矢定例会、グラウンドゴルフ定例会、チャレンジ教室、日本縦断に挑戦  
子ども映画上映会、古新聞で作るエコバック、ヘルシークッキング

映画鑑賞会、健康教室、ニューステンドガラス グラスアート

トライフィットネス、トレーニング個別アドバイス、地域支援楽しく笑顔でリハビリ  
アクセサリーづくり(ジュエル・デコレ)

グラウンドゴルフ大会、スポーツ吹矢大会、水中運動(知的、身体・精神)  
水中からくらくアドバイス、体の使い方(幼児、ジュニア)、卓球ラリートタイム  
アーチェリー初級、書道、デジタルカメラ、障害者レクを考える

ヨガ、はじめてスイム(身体)、リズムでダンス、タイムトライアル、指導員と泳ごう、

タイムトライアル、ラジオ体操、介護予防セミナー、地域体の使い方(幼児、ジュニア)  
パソコン、お正月生け花、にこにこ絵画活動ワークショップ

バスケットボール選手育成、セラバンドを使った筋力アップ、絞り染め体験  
臨時事業、教室(体組成測定会、ストレッチ、エアロビクス)

ハッスル(知的)、フライングディスク、チャレンジボッチャ、トータルプログラム、手作り体験

体組成測定会、地域ボッチャ、組子細工体験、筆ペン



平成21年 開設20周年記念式典



平成23年「共に生きる」横断幕(夏まつり)



平成26年 水泳記録会 (木村敬一選手を迎えて)



平成30年音楽会 (ロビーコンサート)



## (公財)滋賀県身体障害者福祉協会財団設立・滋賀県立障害者福祉センター開設30周年記念式典

当日は天候にも恵まれ、県内各地より約300名もの方にご参加いただき、滞りなく式典を終えることができました。三日月大造滋賀県知事のあいさつや感謝状の授与、東京パラリンピック競泳日本代表内定の木村敬一選手をはじめ、当センターゆかりのパラアスリートやスポーツクラブ等からのお祝いのビデオメッセージを上映するなど、盛大に記念式典を行うことができました。

### 次 第

- 9:55 オープニング  
10:00 開会  
第一部  
国歌斉唱  
主催挨拶 滋賀県知事 三日月大造  
(公財)滋賀県身体障害者福祉協会  
会長 中村裕次  
感謝状授与  
来賓祝辞 草津市長 橋川渉 様  
衆議院議員 武村展英 様  
参議院議員 嘉田由紀子 様  
来賓紹介  
祝電披露 滋賀県議会議長 他  
ビデオメッセージ(15分)  
第一部終了 休憩  
11:05 第二部  
アトラクション 滋賀県警察音楽隊記念演奏会  
11:35 閉会



地域活動に貢献が顕著な方、当センターの運営・事業に大きく貢献された方、当センター登録ボランティアとして長年ご協力いただいた方に対し、感謝状を贈呈しました！



地域事業協力者



講師等事業協力者



登録ボランティア

### 感謝状贈呈者

#### 【地域事業協力者】

| 氏 名     | 市 町     |
|---------|---------|
| 宮 本 ちず子 | 大 津 市   |
| 森 本 政 子 | 大 津 市   |
| 田 中 辰 子 | 彦 根 市   |
| 東 輝 栄   | 甲 賀 市   |
| 松 島 勲   | 甲 賀 市   |
| 秋 葉 剛   | 甲 賀 市   |
| 佐 野 とし子 | 東 近 江 市 |

#### 【講師等事業協力者】

| 氏 名     | 事 業         |
|---------|-------------|
| 渡 邊 武   | 夏 ま つ り     |
| 神之口 令 子 | 夏 ま つ り     |
| 伊 関 光 男 | 施 設 整 備     |
| 川 口 八重子 | 茶 道 教 室     |
| 黒 川 久美子 | 茶 道 教 室     |
| 太 田 ひとみ | ア ク ア ビ ク ス |
| 石 野 賢   | 理 学 療 法 士   |
| 山 下 邦 治 | 看 護 師       |
| 日 下 保志美 | 看 護 師       |

#### 【登録ボランティア】

| 氏 名     | 氏 名     | 氏 名     |
|---------|---------|---------|
| 飯 田 正 美 | 下 辻 久 代 | 細 井 久   |
| 岩 田 恭 子 | 白 井 毅   | 松 田 進 吾 |
| 岡 田 朋 子 | 田 中 平一郎 | 宮 島 吉 章 |
| 落 合 政 子 | 谷 口 岩 人 | 森 俊 一   |
| 海 田 拓 洋 | 堤 央 枝   | 山 本 晃 弘 |
| 國 友 円   | 中 塚 薫   | 渡 辺 周 子 |
| 小 泉 浩 三 | 中 西 万利湖 | 渡 辺 英 世 |
| 坂 田 英 成 | 野 村 清 美 |         |
| 澤 島 令 子 | 野 村 徹 郎 |         |



警察音楽隊による演奏／参加者全員で「世界に一つだけの花」を手話をしながら歌いました。



館内には、30周年を記念したパネルや当センター利用者からのメッセージを散りばめた「りんごの木」を展示しました。



# リンゴの木

## お祝いメッセージ



### 【お祝いのメッセージをいただいた行事】

- ・開設30周年記念音楽会(コンサート)
- ・開設30周年記念グラウンドゴルフ大会
- ・開設30周年記念夏まつり
- ・開設30周年記念夏休みわくわく体験広場
- ・第35回水泳記録会(平成30年度)
- ・スポーツ吹矢大会(平成30年度)



公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会財団設立  
滋賀県立障害者福祉センター開設

30周年  
ビデオメッセージ  
(滋賀県のアスリート)

東京パラリンピック 競泳  
日本代表 内定

木村 敬一 選手



この度は30周年本当におめでとうございます。

福祉センターのプールには、私が小学生になる以前から、父に連れてきてもらい、よくプールで泳いでいました。初めて出た水泳大会も、福祉センターの記録会だったかなと思います。

来年の東京パラリンピックに向けて、アメリカのボルチモアという街を拠点にトレーニングに励んでいます。

これからも、滋賀県に帰省した時には、利用させていただきたいなと思いますし、益々、このセンターが活気づくことを願っております。

東京パラリンピック  
パラトライアスロン  
日本代表候補

宇多 秀生 選手



障害者福祉センター30周年おめでとうございます。

僕も普段、プールを利用させていただき、すごく良いトレーニングができています。施設も綺麗で、職員の皆さんもすごく親切だと、いつも感じています。これからも、もっと皆から愛される施設になっていくと思います。

僕としても、選手として来年しっかりと結果が出せるように頑張っていきたいと思います。

全日本車椅子バスケットボール  
日本代表候補

北田 千尋 選手



センター開設30周年おめでとうございます。

こちらのセンターでは、男子チームのLake Shigaさんの練習に参加させてもらったり、プールを利用したり、空いている時間にアリーナでシュート練習をしたりと、大会前のコンディショニング調整や普段の練習でも利用させていただいています。

これから先も地域になくてはならない施設としての発展をお祈りしております。

# 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会財団設立 滋賀県立障害者福祉センター開設

30周年  
ビデオメッセージ  
(関係団体※一部抜粋)

○各団体とも、メンバーの皆様揃っての個性あふれるビデオで、センターへのお祝いと、温かなメッセージを寄せていただきました。

## グローバルハート

障害者武道のグローバルハートです。毎週木曜日に1時間稽古しています。30周年おめでとうございます。

## 輪 悠 会

股関節障害のリハビリサークルで金曜日に水中運動をしています。30周年おめでとうございます。

## L S B

毎週水曜日に車椅子バスケットボールの練習をさせてもらっています。30周年おめでとうございます。

## ライトニング滋賀

ボッチャのクラブチームのライトニング滋賀です。選手それぞれ高い目標を持って練習に取り組んでいます。今年こそは全国制覇目指して頑張ります。30周年おめでとうございます。

## 滋賀県ろうあ協会卓球部

全国大会と近畿大会と障害者スポーツ大会に向けて色々な練習・試合をしています。30周年おめでとうございます。

## レイクイーグルス

第2・4金曜日に電動車椅子ホッケーの練習をしています。30周年おめでとうございます。

## 滋賀県障害者フライングディスク協会

火曜日と金曜日の夜にアリーナで練習をしています。興味のある方、ない方もぜひお越しください。30周年おめでとうございます。

## びわこ卓球クラブ

平成16年度より月に2～3回、障害のある人もない人も共に活動しています。30周年おめでとうございます。

## 滋賀車いすテニスクラブ

私たちは創立33年を迎えます。会員は15名で、月2回土曜日に練習しています。30周年おめでとうございます。

## トップシャトル滋賀

バドミントンクラブです。我々も開設26周年をむかえました。センター開設30周年おめでとうございます。今後ともよろしくお願いします。

## M . S . T

車椅子卓球チームM.S.Tです。様々な選手にきていただき日々練習しています。良い結果が出せるように頑張ります。30周年おめでとうございます。

## 滋賀 HITTO アーチェリークラブ

アリーナを中心に土曜日と日曜日に練習をしています。ぜひ参加してください。30周年おめでとうございます。

## ホワイトドラゴンズ

いつも快適な設備のもと、スタッフさんの温かいご声援を受け、ソフトバレーボールの練習に励んでいます。30周年おめでとうございます。

## I N F I N I

車椅子ツインバスケットボールクラブのINFINIです。毎回楽しく利用させてもらっています。30周年おめでとうございます。これからもよろしくお願いします。

## 滋賀デフバレーボールクラブ

私たちは、聴覚障害者のバレーボールクラブです。月に2～3回練習しています。30周年おめでとうございます。

## Ratel バスケットボールクラブ

私たちは滋賀県で開催される全国障害者スポーツ大会に向けて必死に頑張っています。センター30周年おめでとうございます。

## ラッコ&イルカ

ハロウィック水泳指導法を基に障害のある子どもたちとその親等で月2～3回活動しています。30周年おめでとうございます。いつもありがとうございます。

## びわこバリアフリー剣道クラブ

私たちは会員およそ30名は毎週金曜日に活動をおこなっています。30周年おめでとうございます。

## ノエルしごとの家

私たちはエアロビクスやスポーツを楽しんでいます。30周年おめでとうございます。

## 県立玉川高等学校(水泳部)

いつも利用させていただき感謝しています。これからもよろしくお願いします。30周年おめでとうございます。

## 県立東大津高等学校(水泳部)

冬場も継続して泳げるおかげで、近畿大会に出場することができました。30周年おめでとうございます。これからもよろしくお願いします。

たくさんの方のメッセージをありがとうございました！



# 目 次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| I 事業の概要 .....               | 1  |
| 1. 行事・交流・大会事業 .....         | 1  |
| 2. スポーツ・文化教室 .....          | 5  |
| 3. 更生相談事業 .....             | 29 |
| 4. 養成・研修事業 .....            | 32 |
| 5. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 ..... | 33 |
| 6. 広報・啓発事業 .....            | 34 |
| 7. 自主事業 .....               | 35 |
| 8. 運営会議等 .....              | 36 |
| 9. 研修状況等 .....              | 38 |
| II クラブ活動 .....              | 39 |
| III 利用状況 .....              | 40 |
| IV 登録ボランティア .....           | 46 |
| V 利用者と支える人の声 .....          | 47 |
| VI 施設の概要 .....              | 49 |
| VII 組 織 .....               | 54 |

# I 事業の概要

当センターは、障害のある人を対象とした夏まつり等の行事、スポーツ教室、文化教室、スポーツ医療相談等の事業をライフステージ等に応じて実施するとともに、障害のある人の社会参加を進める取り組みの一環としての場を提供した。

## 1. 行事・交流・大会事業

### 開設30周年記念 第29回夏まつり

(1) 期 日 2019年7月21日(日)

(2) 参加人数等 1,401人

(3) 目 的

障がいのある人もない人も、夏まつりにつどい、障がいの理解と認識を深め、「共に生きることの大切さを実感できる社会づくり」の一助とする。

(4) 内 容

吹奏楽演奏、和太鼓演奏、ジャグリング、フラダンス、縁日、クイックマッサージ、フリーマーケット、模擬店、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会 PRブース、ミニステージ(吹奏楽演奏、バルーンアート)横断幕作製コーナー、大抽選会

(5) 後 援

BBCびわ湖放送、KBS京都、NHK大阪放送局、株式会社エフエム滋賀、京都新聞、朝日新聞大阪総局、産経新聞社、中日新聞社、毎日新聞大阪支局、読売新聞大阪支局、滋賀報知新聞社、株式会社 ZTV滋賀放送局、東近江スマイルネット、株式会社あいコムこうか

(6) 協 力

登録ボランティア

(7) 総 評

参加者は、障害のある人ない人、子どもから大人まで1,401人を数え、大変活気のある夏まつりとなった。今回は、当センター開設30周年記念の夏まつりとして、参加者全員で「祝30共に生きる」の巨大横断幕を作製するコーナーや、当センターへのメッセージをいただくコーナーを設けた。

ステージでは、フラダンス、ジャグリング、和太鼓演奏、吹奏楽演奏と多種多様な内容を楽しんでいただいた。アンケート調査からも「迫力があつた」「素晴らしかった」「大人も子どもと一緒に楽しめた」等の感想が多く、好評だった。模擬店は、屋内での開催となったことで火気を使用しない内容での販売としたが、各団体が内容を工夫され、購入に多くの列ができ賑わっていた。フィナーレには、手話を交えて参加者全員で「世界に一つだけの花」の合唱を行い、会場が一体感に包まれ夏まつりを締めくくることができた。





## 開設30周年記念 夏休みわくわく体験広場

(1) 期 間 2019年8月17日(土)

(2) 参加人数等 314人

(3) 目 的

障がいのある人もない人も、夏休みに集い様々な体験を通して、障がいの理解と認識を深め「共に生きることの大切さを実感できる社会づくり」の一助とする。

(4) 内 容

巨大迷路、名画でびっくりコラージュ、オリジナル消しゴム作り、缶バッジ作り、うちわ作り、軽スポーツ体験（ボッチャ、グラウンドゴルフ、ストラックアウト、フライングディスク）

(5) 協力団体

瀬田公園体育館（巨大迷路）、県立近代美術館（名画でびっくりコラージュ）東北部工業技術センター（消しゴム作り）、県立大津商業高等学校美術部（缶バッジ作り）、県立玉川高等学校水泳部（各会場案内・コーナー補助）

(6) 総 評

当センター開設30周年記念行事の一つとして夏休み中の子どもたちを主な対象として開催した。当日は外部団体や高校生のボランティア等多くの方々の協力をいただき、車椅子やストレッチャーに乗ったまま参加できる巨大迷路をはじめ、ボッチャなどの軽スポーツ体験や缶バッジ、消しゴムの手作り体験などを行い、県内各地から来られた多くの家族や団体の皆様に楽しんでいただくことができた。



## 開設30周年記念 障害者週間啓発イベント（レッツイベント）

(1) 期 間 2019年12月15日(日)

(2) 参加人数等 166人

(3) 目 的

障害者福祉についての関心と理解を深めるため、障害のある人ない人の交流を深めるとともに障害のある人があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高める機会とする。

(4) 内 容

—車椅子に乗る障害の重い方も、跳んで弾んで・乗って進んでワクワク体験—

スパイダー・レースランナー・電動移動機器・ベビーロコ・ハンドバイク・アムトライク

—もっとオシャレに快適に！楽しむファッション・選べるファッション—

バリアフリー子ども服・ユニバーサルファッション

—みんなで“映え”な写真を撮ろう！—なりきりグッズ・フォトスポット

—聞きたい！知りたい！おむつのこと・からだのことにお答えします—

おむつフィッターのおむつ相談・理学療法士のミニレクチャー

(5) 総 評

当日の参加者には好評であったが、参加人数は前年度より少ない結果となった。対象内容やPR方法等、再検討して次年度はより良いイベントが開催できるよう取り組みたい。



## 開設30周年記念障害者週間啓発イベント（清掃・交流会）

（1）期 日 2019年11月28日（木）

（2）参加人数 93人

（3）目 的

障害のある人となない人が清掃活動と交流会を通して障害者福祉についての関心と理解を深めるためのきっかけとし、広く社会にアピールするとともに、障害のある人自らも社会貢献活動に積極的に参加する意欲を高める機会とする。



（4）内 容

清掃活動：福祉ゾーン一帯の清掃

交 流 会：ボッチャやレクリエーション

（5）総 評

近隣施設と当センター利用者と共に、福祉ゾーン一帯の清掃活動と交流会を行った。

清掃活動では、障害のある、ないに関わらず、参加者全員で歩道の落ち葉やゴミを収集した。清掃活動という同じ目的を持つことで、参加者同士の交流が見られた。

清掃後の交流会では、ボッチャやパラシュートを用いたレクリエーションを通して、交流をしていただくことができ、多くの参加者の笑顔が見られた。最後に開設30周年記念として全員写真を撮影したことで近隣施設としての一体感が高まった。

## 開設30周年記念音楽会（コンサート）

（1）期 日 2019年4月27日（土）

（2）参加人数等 95人

（3）目 的

G W中の利用者サービスの向上を図るとともに、障がいのある人ない人の交流を深め、障害者福祉の理解・啓発を図る。

（4）内 容

「世界の楽器の演奏会、演奏体験会」

演奏者：Navratan（ナオラッタン）

（5）総 評

当センター多目的ホールに、形や大きさ、音色が違う様々な世界の楽器が30種類以上並べられた。参加者は、演奏や楽器の説明に興味津々な様子で聞き入り、また、実際に楽器にさわって、音を鳴らして楽しんでいた。

様々な楽器を用いた演奏を聞き演奏体験ができたことで、体を弾ませる方や踊りだす方、楽器の手触りや形を見て、感じて楽しんでいる参加者もおられた。

「どこの国の何という名前の楽器ですか?」といった質問や「みんなで一緒に演奏ができて、聞きたいことも答えてもらいました」「踊ったり、リズムをとったり、自由にすごせて良かった」等の感想をいただいた。





## 開設30周年記念グラウンドゴルフ大会

(1) 期 日 2019年5月11日(土)

(2) 参加人数等 59人

(3) 目 的

障害のある人もない人も大会に参加し、交流する中で、日頃の練習の成果を発揮し、健康の増進および社会参加の促進を図る。

(4) 内 容

1グループ6人で全12ホールを回る。

(5) 総 評

当センター開設30周年記念の大会で、県内各地から多くの申込みがあった。大会当日は天候に恵まれ、汗がにじむほどの暑さの中ではあったが、開放感あふれる広々とした屋外会場で、日頃の練習の成果を発揮し、交流を図ってもらうことができた。

芝の長い所や、距離の長短等の様々なコースに苦戦されながらも、ホールインワンをする参加者もあり、自分のプレーだけではなく、他の参加者のプレーに一喜一憂するなど、和気あいあいとした雰囲気の大会となった。



## 開設30周年記念 地域ボッチャ交流大会

(1) 期 間 2019年11月23日(土)

(2) 参加人数等 162人

(3) 目 的

開設30周年を記念し、地域対抗交流大会を実施することで、各地域で日々集い練習する機会を増やし、地域の活性と地域間の交流を促進するとともに、練習の成果を発揮し、健康増進の促進を図る。

(4) 内 容

チーム戦で、予選リーグ、順位決定リーグ、決勝、三位決定戦を行う。

試合は2エンドで行い、各チーム持ち時間は3分とする。

(5) 結 果

優 勝 守山市身体障害者連合会Aチーム 準優勝 栗東市身体障害者更生会Aチーム

第三位 草津市身体障害者更生会Cチーム

滋賀県身体障害者福祉協会会長賞 湖南市 障害者福祉センター所長賞 高島市

(6) 総 評

圏域の垣根を越え、楽しく交流ができ「今後も参加したい」という声を多くいただいた。

各チームにできるだけ多くの試合を行っていただくため、予選・順位決定戦をリーグ戦形式で行ったが、午後からの試合開始では終了時刻が遅くなり、途中で帰られるチームがあり試合が成り立たなくなったブロックもあった。次年度以降は開始を午前とするほか、試合の持ち時間を長くするなど、より重度の参加者にも負担なく参加できるよう工夫したい。



## 2. スポーツ・文化教室

### スポーツ・文化教室開催状況

|                   | 教 室 名                          | 対 象 者                                                      | 期 間         | 曜 日        | 回数 | 時間帯                              | 定員        | 延受講者数 |
|-------------------|--------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------|------------|----|----------------------------------|-----------|-------|
| スポーツ<br>入門教室      | グラウンドゴルフ定例会                    | 身体障害者・精神障害者・障害のない人                                         | 4/12～2/14   | 金          | 5  | 13:30～15:00                      | 25人程度     | 93人   |
|                   | スポーツ吹矢定例会                      | 身体障害者・精神障害者・障害のない人                                         | 5/10～1/10   | 金          | 4  | 13:30～15:30                      | 25人程度     | 69人   |
|                   | リズムでダンス教室                      | 知的障害者(中学生以上)                                               | 1/18～2/8    | 土          | 3  | 15:00～16:00                      | 20人       | 149人  |
|                   | アクアビクス教室                       | 障害のある人・障害のない人                                              | 4/27～1/25   | 土          | 10 | 10:45～11:45                      | 20人程度     | 200人  |
|                   | アクアエクササイズ教室                    | 身体障害者・精神障害者<br>障害のない人(36歳以上)                               | 4/13～2/8    | 土          | 6  | 12:00～12:50                      | 10人程度     | 44人   |
|                   | ハッスル(知的)教室                     | 知的障害者(36歳以上)                                               | 5/12～1/12   | 日          | 5  | 12:00～12:50                      | 10人程度     | 49人   |
|                   | フライングディスク教室                    | 障害のある人(中学生以上)                                              | 1/18～2/8    | 土          | 3  | 13:30～14:30                      | 20人       | 65人   |
|                   | チャレンジボッチャ教室                    | 障害のある人・障害のない人                                              | 4/26～2/28   | 金          | 6  | 13:30～15:00                      | 25人程度     | 58人   |
| 介護予防              | 障害者スポーツ指導支援                    | 障害者団体等                                                     | 通年          |            | 43 |                                  |           | 691人  |
|                   | トータルプログラム教室                    | 身体障害者・精神障害者                                                | 5/9～12/12   | 金          | 8  | 12:00～13:00                      | 10人       | 66人   |
| 重度障害者<br>対象教室     | ラジオ体操                          | 障害のある人・障害のない人                                              | 通年          |            | 毎日 | 9:25～9:30                        |           | 2190人 |
|                   | 水中らくらくアドバイス                    | 重度の肢体障害者とその介助者                                             | 通年          |            | 6  |                                  |           | 18人   |
| ジュニア<br>対象教室      | 親子水泳教室                         | 知的障害のある小学生とその親                                             | 5/18～7/6    | 土          | 8  | 16:30～17:30                      | 15組       | 227人  |
|                   | 体の使い方(幼児)教室                    | 知的・発達障害の4・5歳児と<br>その親(身体除く)                                | 9/1～10/20   | 日          | 5  | 9:30～10:30                       | 10組       | 129人  |
|                   | 体の使い方(ジュニア)教室                  | 知的・発達障害の小学生(身体除く)                                          | 9/1～10/20   | 日          | 5  | 11:00～12:00                      | 10人       | 162人  |
| ステップ<br>アップ<br>教室 | 卓球初級教室                         | 障害のある人                                                     | 4/18～2/20   | 木          | 11 | 10:00～11:30                      | 4人程度      | 71人   |
|                   | 卓球ラリータイム                       | 障害のある人・障害のない人                                              | 4/18～2/20   | 木          | 11 | 10:00～11:30                      | 16人程度     | 187人  |
|                   | 水泳初級教室                         | 障害のある人(中学生以上35歳まで)                                         | 9/1～10/27   | 日          | 6  | 16:30～17:30                      | 20人       | 204人  |
|                   | 水泳中級教室                         |                                                            |             |            |    |                                  |           |       |
|                   | 水泳上級教室                         |                                                            |             |            |    |                                  |           |       |
|                   | 水泳選手育成教室                       | 小学校6年生以上の障害のある人で、競技<br>会への出場を希望し、高い意欲で練習会に<br>参加できる人       | 4/12～2/28   | 金          | 40 | 18:30～20:30                      | 15人程度     | 1068人 |
|                   | バスケットボール選手育成教室                 | 草津養護学校区の知的・発達障害のある<br>中学3年生以上でバスケットボールの基<br>本的なルールを把握できるもの | 4/17～2/19   | 水土         | 33 | 水15:00～<br>16:30土10:00<br>～12:00 | 20人程度     | 466人  |
| 個別サポート            | 水泳個別アドバイス                      | 障害のある人                                                     | 通年          |            |    |                                  | 一日最大3人(組) | 114人  |
|                   | 健康・運動個別アドバイス                   | 障害のある人(中学生以上)                                              | 通年          |            |    |                                  | 一日一人(組)   | 1人    |
| 測定・評価             | 体力測定・トレーニングアドバイス               | 身体障害者・精神障害者                                                | 10月30日      | 水          | 1  | 13:30～15:30                      | 30人       | 40人   |
|                   | ※体組成測定会                        | 障害のある人・障害のない人                                              | 6/16,2/16   | 日          | 2  | 13:00～16:30                      |           | 45人   |
| バック<br>アップ        | 琵琶湖一周に挑戦                       | 障害のある人・障害のない人                                              | 通年          |            |    |                                  |           | 1072人 |
|                   | 日本縦断に挑戦                        | 障害のある人・障害のない人                                              | 通年          |            |    |                                  |           | 233人  |
|                   | 指導員と泳ごう                        | その日のプログラムに合う人<br>(初心者から25m泳げる人まで)                          | 通年          | 金・土<br>日・祝 | 11 | 12:00～12:50                      |           | 58人   |
|                   | タイムトライアル                       | 障害のある人・障害のない人                                              | 5/5～2/23    | 日・祝        | 5  | 16:30～17:45                      | 20人程度     | 32人   |
| 地域支援              | ※地域ボッチャ教室                      | 7福祉圏域の身体障害者更(厚)生会                                          | 9/9～11/9    |            | 8  |                                  |           | 187人  |
|                   | 短期水泳教室 湖北・湖東ジュニア<br>初級・中級・上級教室 | 障害のある人(小学生)                                                | 11/16～2/15  | 土          | 4  | 9:15～10:15                       | 15人       | 203人  |
|                   | 短期水泳教室 湖北・湖東<br>初級・中級・上級教室     | 障害のある人(中学生以上)                                              |             |            |    | 10:30～11:30                      | 20人       |       |
|                   | 短期水泳教室 湖西<br>親子初級・中級教室         | 知的障害者(小学生)とその親                                             | 11/9～2/22   | 土          | 4  | 13:30～15:00                      | 6組        | 122人  |
|                   | 短期水泳教室 湖西 初級・中級教室              | 知的障害者(中学生以上)                                               |             |            |    |                                  | 12人       |       |
|                   | 障害者スポーツ体験指導事業                  | 障害のある団体等                                                   | 通年          |            |    |                                  |           | 681人  |
|                   | ※筆ペン教室                         | 障害のある人(高校生以上)                                              | 11/13～12/11 | 水          | 3  | 10:00～11:30                      | 10人       | 25人   |
| 文化・教養             | フラワーアレンジメント教室                  | 障害のある人                                                     | 6/2～12/1    | 日          | 6  | 13:30～15:00                      | 15人       | 168人  |
|                   | 絵画教室 スマイル                      | 障害のある人(小学校3年生以上)                                           | 5/12～12/8   | 日          | 7  | 13:30～15:30                      | 12人       | 201人  |
|                   | 茶道教室                           | 障害のある人(中学生以上)                                              | 5/18～1/25   | 土          | 8  | 13:30～15:30                      | 10人       | 109人  |
|                   | ※組子細工体験教室                      | 障害のある人とその介助者                                               | 9月7日        | 土          | 1  | 13:30～15:30                      | 15人       | 29人   |
|                   | ケーキづくり教室                       | 障害のある人(中学生以上)とその介助者                                        | 2月8日        | 土          | 1  | 14:00～17:00                      | 18人       | 32人   |
|                   | パソコン教室                         | 障害のある人(小学3年生以上)とその介<br>助者                                  | 11月30日      | 土          | 1  | 13:00～16:00                      | 10人       | 12人   |
|                   | ガーデニング教室                       | 障害のある人とその介助者                                               | 12月7日       | 日          | 1  | 13:30～15:30                      | 18人       | 28人   |
|                   | お正月生け花教室                       | 障害のある人とその介助者                                               | 12月22日      | 日          | 1  | 13:30～15:30                      | 15人       | 27人   |
|                   | 将棋と囲碁のつどい                      | 障害のある人・障害のない人                                              | 4/28～2/23   | 日          | 9  | 10:00～16:30                      | 15人程度     | 144人  |
|                   | 地域文化教室                         | 障害のある人とその介助者                                               | 通年          |            | 5  |                                  | 各15人程度    | 79人   |
|                   |                                |                                                            |             |            |    |                                  |           |       |

[注]※は2019年度新たに開催した教室



## グラウンドゴルフ定例会

### (1) 目 的

障害のある人もない人も、グラウンドゴルフを通して楽しく交流を深めるなかで、健康の増進および社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

① 1巡目は、8ホールをグループで回る。

② 2巡目は、団体戦で指定した打数で

ホールを回るルール設定やホールインワンゲームなど、グラウンドゴルフを使ったレクリエーションを行う。

③ 最終回はスコアやホールインワンの年間表彰を行い、1年間の総まとめを行う。

### (3) 総 評（参加者等延べ93人）

今年度は、1巡目のみの参加者も増えており、体力、体調面の変化が伺えた。ニーズの変化に対しては、ホール数の変更等も視野に入れながら時間内に楽しんでもらえるようにしたい。

参加者からは「職員も含め、交流ができ楽しめた」等の声をいただき交流を深める場としての役割を果たすことができた。



## スポーツ吹矢定例会

### (1) 目 的

障害のある人となない人が共に参加し、お互いがふれあい交流を深めると共に、スポーツ吹矢による基本動作と呼吸法の習得により、健康の維持・増進と積極的な社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

① 5m、6m、8mまでの距離を体力に応じてそれぞれ選択。

② 基本動作とスポーツ吹矢式呼吸法の確認習得。

③ 1ラウンド5本×3ラウンド行う。競技後にスポーツ吹矢を使ったレクリエーションを行う。

### (3) 総 評（参加者等延べ69人）

個々に目標の距離・得点を意識しつつ、姿勢・呼吸法等を考えながら吹矢を楽しまれていた。参加者同士アドバイスを送るなど積極的な交流もみられた。パーフェクト達成者が出た際は、集中され静かな雰囲気の中にも盛り上がる瞬間がみられた。最終回が、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休所のため中止となり、年間表彰式を行うことができず、表彰状は別に届けた。



## リズムでダンス教室

### (1) 目 的

音楽に合わせて楽しく体を動かすことで運動量を確保し、体力の維持向上と社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

- ① 音楽に合わせてウォーミングアップ
- ② メイン曲でダンス
- ③ クールダウン(ストレッチ)

### (3) 総 評 (受講者等延べ149人)

音楽に合わせて身体を動かし、楽しむことに重点をおいて実施した。メイン曲のダンスについては、簡単な動きを繰り返す振り付けにしたことで、受講者の多くは短い期間でダンスを覚えられた。また、ダンスに集中されるなど、全体を通して、とても落ち着いて取り組んでいた。受講者からは「次回も楽しみ」「家で練習してくる」「楽しい」等の声が聞かれた。

全6回で計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため後半の3回は中止することとなったが、前半3回は楽しく体を動かす機会を提供することができた。



## アクアビクス教室

### (1) 目 的

水中で動くことの楽しさを体験し、体力の維持・増進を目指すとともに、交流を深めることで社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

リズムに合わせて基本的な動きを中心とした水中運動を行う。

- ① ウォーミングアップ: 水中ストレッチ
- ② メインエクササイズ: 歩行(前後・左右・ツイスト)、ジャンプ、バランス運動、腕の曲げ伸ばし、スクワット、キック(前後・左右)、スカーリングを使った腹筋運動等
- ③ クールダウン: 水中ストレッチ、リラックス

### (3) 総 評 (受講者等延べ200人)

毎月の開催ということもあり、多くの受講者からは「月1回の楽しみ」「先生のファンになってアクアビクスの魅力がわかった」等の感想をいただいた。

受講者同士や先生とのコミュニケーションが多くみられ、笑顔で楽しみながら運動をされていた。





## アクアエクササイズ教室

### (1) 目的

障害のある人もない人も、水中で動くことの楽しさを体験し、相互にふれあい、交流を深めながら心身ともにリフレッシュすることで、健康づくりのきっかけとする。

### (2) 内容

ウォーミングアップ、水中ストレッチ(水中での体の動かし方等)、プールサイドを利用した水中運動、ボールやヌードル等の浮助具を使った認知症予防の水中レクリエーション、クールダウン



### (3) 総評 (受講者等延べ 44人)

介護予防や認知症予防メニューを多く取り入れ、楽しみながら日頃のリハビリ動作を意識する内容を実施した。特に視覚障害のある方には、動きがイメージしやすいように、具体的な説明をすることで、安心して参加していただくことができた。アンケートでは「視覚に障害のある者にもわかりやすく説明していただき助かった」「本格的に身体を動かす前段階のところを知ることができた」「今まで知らなかった身体の動かし方を知ることができた」等の感想をいただき、健康づくりや交流を深めることができた。

## ハッスル (知的) 教室

### (1) 目的

知的障害のある人が、プールやトレーニング室で楽しみながら無理のない運動を行い健康と体力の維持を図る。

### (2) 内容

プール

ラジオ体操・水中歩行・ジャンプ・伏し浮き・板キック・クロール・ヌードル背浮き 等

トレーニング室

ラジオ体操・コードレスバイク・腹背筋・レッグカール・レッグエクステンション・開閉脚・補強運動 等



### (3) 総評 (受講者等延べ 49人)

トレーニング室・プールでの活動いずれも、姿勢を整えてから動作に移す(入る)ことをポイントに行った。受講者が取り組む時に、前向きな声掛けとポイントの指示をしながら補助を行ったことで、集中して取り込むことができた。限られた期間・時間で、運動量を確保することは難しいが、この教室が楽しく体を動かす・運動する時間として習慣となるようにしていきたい。

## フライングディスク教室

### (1) 目 的

全国障害者スポーツ大会の種目でもあるフライングディスク競技の選手の発掘と裾野を広げることを目的とする。また、余暇活動の一環とする。

### (2) 内 容

準備体操、ディスクの握り方・投げ方など基本動作の確認、競技ルールの確認、ディスクゲッター、アキュラシー競技

### (3) 総 評（受講者等延べ65人）

初めてフライングディスクを触る方から県大会出場経験者まで様々な方が受講された。

1回目から3回目は基本のディスクの握り方や投げ方、アキュラシーやディスクゲッターの体験、一人ひとりに合わせた練習を行った。受講者からは「ふらついていたディスクがきれいに飛ぶようになった」「練習して上手くなって県大会に出場したい」などの声が聞かれた。本来なら、4回目・5回目には実際にスコアをつけての練習、最終回には審判や記録員を配置しての大会形式を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため後半3回は中止した。



## チャレンジボッチャ教室

### (1) 目 的

ボッチャの基本知識およびルール等を理解し、楽しみながら実践することにより、社会参加の促進を図るとともに、裾野を広げる。

### (2) 内 容

- ① その日の目的に沿ったウォーミングアップ。
- ② 輪投げやストラックアウトを使ったレクリエーション。
- ③ ゲーム。

### (3) 総 評（参加者等延べ58人）

初心者から経験者まで幅広い方々に参加いただいた。

受講者が投げたボールでナイスショットが出ると、周りからは拍手が起こり、非常に和やかな雰囲気で行うことができた。また、教室が進むにつれて職員だけではなく、経験者が初心者にアドバイスをする姿も見られ、受講者同士で技術を高め合う様子が見られた。

受講者からは「ボッチャのゲームだけではなく、ディスクゲッターや輪投げ等色々な道具を用いて楽しみながら自然と技量を高めることができ、大変良かった」等の感想をいただくことができた。





## 障害者スポーツ指導支援

### (1) 目 的

当センターから遠隔地にある団体が行う障害者スポーツやレクリエーション等の事業に対して、当センター指導員が現地へ出向き指導を行い、県民の健康維持・増進、余暇の充実を図るための一助とする。



### (2) 内 容

#### ① 療育教室

- ・湖の子園(草津市) 受講者等延べ 212人 全6回  
水慣れ、水中での体の使い方、介助方法
- ・めだかの学校(東近江市) 受講者等延べ80人 全6回  
水慣れ、水中での体の使い方、介助方法
- ・くれよん(日野町) 受講者等延べ18人 全2回  
水慣れ、水中での体の使い方、介助方法
- ・にこにこ教室(野洲市) 受講者等延べ70人 全3回  
水慣れ、水中での体の使い方、介助方法  
運動遊び、体の使い方と家でもできる親子遊びの紹介
- ・たっぴー(竜王町) 受講者等延べ14人 全1回  
水慣れ、水中での体の使い方、介助方法

#### ② 遠隔地

- ・わになろう(高島市) 受講者等延べ88人 全4回  
体の動かし方と補強運動・レクリエーション・軽スポーツ
- ・湖西総合在宅サービスセンターほろん(高島市) 受講者等延べ53人 全7回  
水泳・水中歩行・水中でのリラクゼーションと軽スポーツ

#### ③ その他

- ・県立精神医療センターデイケア『joy(ジョイ)スポ』(精神障害者) 全2回および  
県立精神医療センターデイケア『へいおん』(発達障害者) 全9回  
受講者等延べ94人 計11回  
基礎的な運動と補強運動、体力測定の実施
- ・県立草津養護学校 受講者等延べ62人 全3回  
バスケットボール、卓球、フライングディスク

### (3) 総 評

- ① 療育教室のプール指導では、水の楽しみ方や体の使い方について個々に対応し、保護者や保育士とやりとりをしながら子どもにあった介助方法を指導した。特に、酸素吸入を行っている子どもに対しても安全に安心して入水できるように工夫した。

陸上での運動遊びでは、ハイハイやジャンプ、ケンケンなど全身を使った動きを繰り返し行った後、サーキットコースを作成し、楽しみながら自然に体を使える内容と、日々の中ではできない動きを取り入れて実施した。

- ② 高島市では、当センターの指導を心待ちにしている。指導員は、受講者の顔ぶれを想定して、ルールや使用する道具に工夫をし、一定の運動量が確保できるように指導を行った。また、プールでは個々の目標に応じた個別の指導を行った。

- ③ 精神医療センターのグループ「へいおん」では、基本的な体の動かし方を中心に、ボッチャ等を使って楽しい雰囲気を作りながら指導した。

「joy スポ」では、年に2回体力測定を行い評価することで、日々の運動による体力の維持、増進に対する意識を高めることができた。

草津養護学校は、日頃の授業と違う指導者から指導を受けることが新鮮な様子で、集中して取り組むことができていた。

それぞれの支援事業において、アンケートにより高い評価をいただくことができた。

## 水中らくらくアドバイス

### (1) 目 的

身体(肢体)に重度の障害がある人が、水中でリラックスして楽しく体を動かす。介助者は、対象者と自らの負担が少なく、効果的な介助法を身につける。

### (2) 内 容

リラクゼーション、背浮き・伏浮きなど個々に応じた介助方法、補助具の有効な使い方等

### (3) 総 評 (受講者等延べ 18人)

身体(肢体)に重度の障害があり、初めてプールを利用される方や、プール(水)に慣れていない方、介助方法に悩んでおられる方等に、一人ひとりに応じた体の動かし方や、補助具の使い方などについて、また受講者・介助者双方に負担がかからずリラックスできる介助方法等をアドバイスした。

アドバイス後に受講者の身体の状態や動き、介助方法についてディスカッションすることで継続的な利用につながった。



## 親子水泳教室

### (1) 目 的

障害のある小学生が水に慣れ、親子で水泳を楽しむ中で、集団でのルールを身につけるとともに泳ぎの基本姿勢や集中力を養う。

### (2) 内 容

① ラジオ体操

② 腰掛けキック、水浴び、入水

③ 1回目基本練習(全体の課題の中で個々の泳力レベルに対応)

2回目～8回目 全体練習

泳力レベル別練習

ウォーミングアップとサーキット(泳力レベル別の課題を取り込んだメニュー)

2クラスに分けて練習

### (3) 総 評 (受講者等延べ 99組 227人)

受講者 15組中 11組が初受講。受講者は、「スモールステップで少しずつ慣れていくプログラムに、ストレスなく気負うことなく取組めた」「子ども 1人で行う課題では、意外とできる・頑張れる・親も見応え大有りだった!」と評価を得た。

親子で頑張れた達成成果は、アンケートの教室満足度としても示していただけた。教室で終わらず、引き続き親子で水に親しむ機会につなげたい。





## 体の使い方（幼児）教室

### （１）目 的

楽しく体を動かしながら体の使い方を覚える。

### （２）内 容

- ① サークルでの運動（親子で座ってスキップあそび、座って体ほぐし、ジャンプ、バランス、片足立ち）
- ② ミニフープを使った運動（体のばし、くぐり両足ジャンプ、ぐーぱージャンプ）
- ③ 直線での運動（ハイハイ、高ばい、両足ジャンプ、けんけん、横歩き、後ろ歩き、ダッシュ等）
- ④ サーキット（基本動作を組み合わせたメニュー）



### （３）総 評（受講者等延べ 129人）

開催 2 年目となる今年は、10 人定員のところ 11 人の申込みがあり、大変賑やかな教室となった。

集団での活動で全体の流れはあるものの、細かなことに固執せず、一人ひとりのペースを大事にしながら教室をすすめた。

保護者からは、「人がしていることを見て、覚え、まねできることに気づいて驚いた」「順番を待つことができるようになった」等の感想をいただいた。

## 体の使い方（ジュニア）教室

### （１）目 的

皆と楽しくさまざまな動きを体験する中で、自然に体の使い方を覚える。

### （２）内 容

- ① サークルでの体操（ストレッチ、バランス、補強）
- ② 並列での運動（ハイハイ、高ばい、歩行、けんけん、ジャンプ等）
- ② サーキット（フープや牛乳パックを跳ぶ・くぐる、平均台、階段等）



### （３）総 評（受講者等延べ 162 人）

受講者の様子を見ていた保護者からは、「楽しく自分から動くようになった」「しんどさではなく、楽しさが分かった」「運動面だけではなく、集団の中で指示を受けて動くこと、待つこともできるようになった」という声をいただいた。

保護者が自分の子どもの様子や変化に気付き、プラス要素として感じていただくことができた。また、同じ動きを繰り返し行うことで運動面でも確実に上達し、情緒面でも落ち着いて取り組めるようになった。

## 卓球初級教室

### (1) 目 的

卓球の基本技術を身につけ、ラリーができるようになるとともに、スポーツの楽しさを実感する。

### (2) 内 容

フォアハンドストロークを中心に、少しでも多く打ち返せるように繰り返し練習する。

### (3) 総 評（受講者等延べ71人）

ラケットの種類や持ち方の説明から、フォアハンドを中心としたストローク練習までを段階的に指導した。サウンドテーブルテニス（視覚障害者卓球）では、ボールとの距離感をつかんでもらうことを重点的に指導した。受講者は、回数を重ねるごとに確実にボールを打ち返せるようになり、最終的にはラリーが続くまで技術が向上した。受講者からは「卓球ができるようになるとは思わなかった」「ラリーができるようになって嬉しい」等の声が聞かれた。



## 卓球ラリータイム

### (1) 目 的

多くの相手とラリーを行い、交流を深める中で技量を高めていく。

### (2) 内 容

6分サイクルで相手を代えてラリーを行う。ワンポイントアドバイスをを行う。

### (3) 総 評（参加者等延べ187人）

ラリーをすることで会話が弾み、参加者のストレス発散の場となっている。また、参加者同士の交流も多く図られ、知り合いができることで参加継続につながっていることが伺えた。対戦相手に合わせて球威を調整したり、時にはアドバイスをしたり、受講者同士で自然と技術向上につながる環境をつくり上げている。参加者からは「毎日が楽しみで仕方ない」「この時間にたくさんの方に会えることが嬉しい」等の声が聞かれ、社会参加の促進につながった。



## 水泳教室

### (1) 目的

障害のある人が目標を持ち、練習を通じて技術を高める。集団活動の中で社会性を養い、健康の増進と社会参加の促進を図る。



### (2) 内容

① 各種目(泳形)・泳力レベル(初級・中級・上級)別に指導

② 泳ぎの基本から泳法(キック・手回しのドリル練習、スイム、スタート・ターン等)

### (3) 総評(受講者等延べ204人)

初級(8人)、中級(6人)、上級(4人)の3つのクラスに分け、レベルに合った目標を設定して取り組んだ。保護者からは、「常に見てもらえている安心感のもと、自分の中で自信ができたのか、皆と一緒に練習することができ、成長を感じた」「泳ぐこと、教室に参加することが楽しくて嬉しくて充実していたと思う」「丁寧に子どものペースに合わせて指導をしてもらえた」技術面では、「時間がかかっても根気強く引き続きプールを利用して練習したい」と前向きな感想をいただけた。

## 水泳選手育成教室

### (1) 目的

県障害者スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会への出場を目指す新たな選手の発掘・育成をおこなう。

### (2) 内容

定期練習会の実施(毎週1回)

① 陸上練習(小アリーナ)

準備体操や柔軟運動・体幹を中心とした筋力トレーニング

② 水泳練習(プール)

泳力別グループ指導・泳法練習・スタート練習・ターン練習・飛び込み練習



### (3) 総評(受講者等延べ1,068人)

今年も、全国障害者スポーツ大会に2名が選出された。また、県大会では、11種目で県大会記録を更新し、その他多くの選手が自己記録を更新することができた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の教室を全て中止することとなり、1年の締めくくりができず残念だった。



## バスケットボール選手育成教室

### (1) 目的

2024年に滋賀県で開催される『第24回全国障がい者スポーツ大会』に向けた選手の発掘と育成をはかり、県大会出場を目指す。

### (2) 内容

準備運動：ストレッチ

補強運動：腹筋・もも上げ・ケンケン・両足

ジャンプ・ダッシュ・バービージャ

ンプ・障害物ダッシュ・JPクッションを使った片足立ちジャンプ・ダッシュなど

基本練習：ボールハンドリング、ドリブル、シュート練習など

応用練習：ランニングシュート、ドリブルシュート、パス&シュート(2人組・3人組)、ドリブルなし(5対5)、ミニゲーム



### (3) 総評(受講者等延べ466人)

前半は体の柔軟性を高める運動や体の使い方を習得するための補強運動を行い、後半は、バスケットボールの基本から実践練習を行った。県大会の結果は、男子は準優勝、女子は愛知高等養護・長浜北星高等養護学校との混合チームで出場し準優勝した。試合を通して、実力以上の頑張りを見せ、精神的にも大きく成長した。

## 水泳個別アドバイス

### (1) 目的

個別にアドバイスをを行うことで、水慣れしていない人から、より上の技術を獲得したい人までそれぞれの泳力に合った入水やリラックス方法または泳法を習得する。

### (2) 内容

個人の目的・希望に応じた指導(歩行、水慣れ、四泳法など)



### (3) 総評(受講者延べ114人)

マンツーマンで指導することで、受講者個々にあったプログラムを提供できることから、受講者の水泳を継続するきっかけや、技術向上、健康の維持増進、社会参加の促進につながっている。また受講者、指導員双方にとってコミュニケーションを図れる貴重な場にもなっており、当センターの人気事業となっている。

## 健康・運動個別アドバイス

### (1) 目 的

個別にアドバイスを行うことで、運動経験の少ない人が安心して受講でき、それぞれの障害や体力に合った基本的なストレッチのやり方や効果的な運動の方法を習得する。

### (2) 内 容

個人の目的・希望に応じた指導

体組成測定による体成分分析(脂肪量や筋肉量等の測定による部位別評価)



### (3) 総 評 (受講者延べ1人)

個々のニーズに応じた指導を45分間マンツーマンで行った。体組成測定により自分の筋肉量や体脂肪量等、体の状態を理解していただく事で、ストレッチや運動方法の参考とし、健康に対する意識を高めていただくことができた。

また、自宅で簡単にできるトレーニングを紹介することで更にリハビリを継続していただけることにつながった。これをきっかけにしてトレーニング室の継続的な利用にもつながっている。

## 体力測定・トレーニングアドバイス

### (1) 目 的

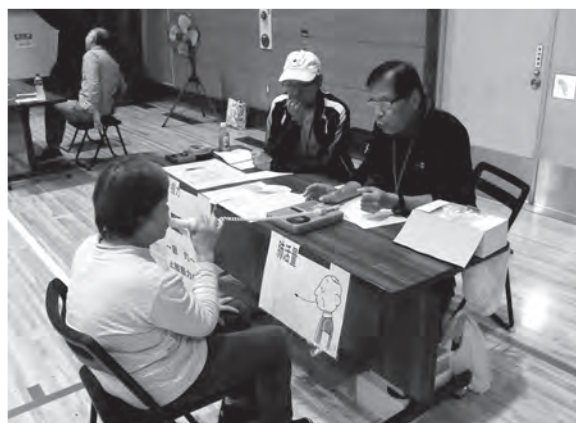
身体障害者および精神障害者に自己の体調や体力の現状を正しく理解してもらうため体力測定を実施し、測定結果に基づいて専門的なアドバイスを行う。また、個々にあわせて栄養指導を行い今後の健康の維持増進および社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

① 身長、体重、血圧、肺活量、握力、長座体前屈、

ファンクショナルリーチ、開眼片足立ち、10M最大歩行、タイムドアップ&ゴーテスト、大腿周囲・下腿周囲の測定、体組成計による体組成分析

② 理学療法士からのトレーニングアドバイスおよび管理栄養士からの栄養指導



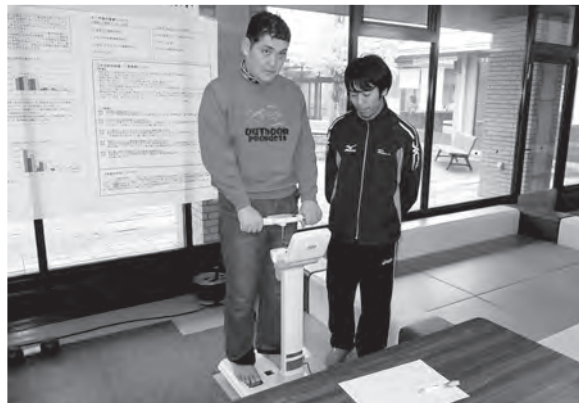
### (3) 総 評 (受講者等延べ40人)

受講者の運動状況と測定後の結果や普段の食生活から理学療法士・管理栄養士のアドバイスを実施した。自身の体力を把握することが目的の受講者が多く、意欲的に測定に取り組まれていた。「栄養の大切さと体を動かす事の大切さを知った」「身体年齢が若返っていたので引き続き努力していきたい」という声もあり、日常生活を見直すきっかけになった。

## 体組成測定会

### (1) 目 的

障害のある人もない人も自己の体調の現状を正しく認識してもらうため体組成測定会を実施し、測定結果に基づいて個人評価を行う。また個人評価に基づいて個々の体の状態により、今後の健康の維持増進、および社会参加の促進を図る。



### (2) 内 容

体組成測定(体脂肪率、筋肉量、体水分量、肥満度等)

### (3) 総 評 (受講者等延べ 45人)

体組成計を用いて受講者の体脂肪率や筋肉量等を測定し、測定結果を見ながら現在の状態を把握してもらい、改善するための運動方法をアドバイスした。

参加者からは「今後の運動の参考にする」「今の状態だとだめだから食生活を変えないといけない」などの声があり、日頃の生活を見直すきっかけになった。また、参加者の中には測定結果を踏まえて自身の健康状態について熱心に質問をされる方もおり、日頃の健康に対する意識の高さが伺えた。

## 琵琶湖一周に挑戦

### (1) 目 的

水泳と水中歩行に一定の目標を持ち挑戦することにより、体力増進と社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

- ① 琵琶湖一周 = JR 換算距離 178km とする。
- ② 泳いだ距離または歩いた距離を、個人カードに記入する。
- ③ 毎月のトータル距離を翌月の月初めに集計し、結果を掲示する。
- ④ 達成回数に応じて記念品、メダルまたは達成証を贈呈し、年間 50 回以上挑戦された方には記録証を授与する。
- ⑤ 参加者全員に 1 年間の個人カードを記録冊子にして交付する。



### (3) 総 評 (参加者等延べ 1072 人)

「一周する」という大きな目標に向かって、個々のペースで泳ぐ・歩くことで達成を目指されている。また、1 年の区切りとなる授与式では「メダルをもらえて嬉しかった」「来年も表彰されるように頑張りたい」等の声が聞かれた。利用者同士や職員とのコミュニケーションを図るきっかけとなっており、体力増進と社会参加の一助となっている。



## 日本縦断に挑戦

### (1) 目 的

エアロバイクやトレッドミル等での運動に一定の目標を持ち挑戦することにより、体力増進と社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

- ① 日本縦断は、北海道から沖縄までの鉄道・新幹線・飛行機を組み合わせた換算距離3,418kmとする。
- ② エアロバイクまたはトレッドミルで進んだ距離を個人カードに記入する。
- ③ 毎月のトータル距離を翌月の月初めに集計し、結果を掲示する。
- ④ 達成回数に応じて記念品、メダルまたは達成証を贈呈し、年間50回以上挑戦された方には記録証を授与する。
- ⑤ 参加者全員に1年間の個人カードを記録冊子にして交付する。

### (3) 総 評（参加者等延べ 233人）

参加者は日本縦断 3,418 kmという大きな目標に向かい、自身で決めた距離を毎日トレーニングすることで達成を目指されている。当センターのトレーニング室の継続利用や受講者同士のコミュニケーションを図るきっかけとして、トレーニングを楽しむことにつながっている。



## 指導員と泳ごう

### (1) 目 的

指導員と楽しく泳ぎながら実施種目に応じた技術を高める。

### (2) 内 容

その日の実施種目を、一緒に泳ぎながら指導を行う。(実施種目・担当指導員は、館内に掲示する。)

指導内容：立ち方、伏し浮き、キック・スイム・手の回し方等

### (3) 総 評（受講者等延べ 58人）

当日の実施種目(背泳ぎ・平泳ぎ・クロール・初心者)に応じて、泳法指導を行った。受講者は、障害のある人ない人年齢に関わらず多くの方が受講された。

指導は、個々の課題に応じて水慣れや技術向上に努めるうえに、自信を持ち前向きに取り組んでもらえるように声掛けをした。また、日々の利用の中で練習されている様子を確認し、次につながるようなワンポイントアドバイスも行った。



## タイムトライアル

### (1) 目 的

スタート練習とタイムの測定をすることで、大会に向けての調整に役立てる。

### (2) 内 容

- ① ウォーミングアップ
- ② 飛び込み練習(ワンポイントアドバイス)
- ③ タイム測定

### (3) 総 評 (受講者等延べ 32人)

参加者は、県内だけにとどまらず口コミや紹介により、京都府や東京都等遠方からの参加もあった。事業開催時間の75分の内前半の30分をウォーミングアップ・飛び込み練習(ワンポイントアドバイス)にあて、残りの時間をタイム測定とし、練習の成果を確認する場として実施した。

日頃のプール利用では行えない飛び込み練習ができる貴重な機会として、大変好評であった。また、タイム測定は、個々のタイムを意識することにつながり、更に泳力の向上も見られた。



## トータルプログラム教室

### (1) 目 的

トレーニング、プール活動などの様々なプログラムを実施する事で、運動の方法、効果を知り、運動する楽しさを実感し、日々のトレーニング、健康の維持増進および社会参加の促進へつなげる。

### (2) 内 容

- ・トレーニング方法(有酸素運動・筋力トレーニング)
- ・プール活動(歩行、水中運動、泳法)
- ・バランスボールエクササイズ

### (3) 総 評 (受講者等延べ 66人)

受講者に日々のトレーニングに活かせる運動方法や効果を伝え、当センター施設の有効的な利用につなげるため開催した。わからなかった部分を再度質問されたり、教室で学んだことを翌日から実践されたり、受講者の熱心な姿が見られた。プログラムで評価が高かったバランスボールエクササイズでは、「体がボカボカして背筋や腰が伸びて気持ち良かった」「楽しくすることができた」等の感想をいただき、実際に購入され自宅でもトレーニングを継続される受講者もおられた。



## ラジオ体操

### (1) 目 的

障害のある人もない人も、安全に運動を続け、自ら健康な生活を維持するため、体をまんべんなく動かすラジオ体操を行い、運動時の怪我を予防するとともに、継続的な健康の維持増進を図る。

### (2) 内 容

ラジオ体操第一

### (3) 総 評（参加者人数等延べ 2,190人）

年間を通して、朝の受付開始前に多目的ホールで実施した。施設を利用する前の準備運動としてラジオ体操を行い、怪我の予防意識を高めることができた。

参加者からは、「センターに来たらラジオ体操をするのが習慣になっている」等の感想をいただいた。ラジオ体操を行うために早めに来所される方や、団体利用者、教室受講者、当センターで開催される水泳大会等の参加者など年間を通して多くの方々に参加していただくことができた。



## 地域ボッチャ教室

### (1) 目 的

県立障害者福祉センター開設30周年を記念して開催する、開設30周年記念地域対抗ボッチャ交流大会への参加およびボッチャ競技の普及、各地域の活性化を目的として、県内7福祉圏域でボッチャ教室を実施する。

### (2) 場 所

湖西総合在宅サービスセンターほろん、大津市障害者福祉センター、彦根市障害者福祉センター、水口社会福祉センター、滋賀県青年会館、野洲市なかよし交流館、近江八幡市市民共生センター、長浜市びわ保健センター

### (3) 内 容

ボッチャの概要説明および体験等

開設30周年記念地域対抗ボッチャ交流大会の案内

### (4) 総 評（受講者等延べ 187人）

ボッチャ交流大会開催に向け、ボッチャの普及啓発を行い、ボールの投げ方やゲームの進め方等について指導した。ゲーム体験を通して、障害の有無に関わらず誰もが楽しめるボッチャの楽しさや魅力を感じていただくことができ、市町の垣根を越えて交流を図ることができた。





## 短期水泳教室 湖北・湖東

### (1) 目的

当センターに通えない遠隔地の障害者に対して、当センターで開催している教室を県内各地で開催することにより、学習機会の提供を図り、サービス提供の均一化の一助とする。

### (2) 場所

甲良町保健福祉センター温水プール

### (3) 内容

泳力等に応じて、小学生の部・中学生以上の部共に、クラス別に指導。

#### ●水慣れ・泳げるクラスに分けて指導(小学生の障害者の部)

水慣れ・水中姿勢・呼吸法・け伸び・背浮き・バタ足・板キック・クロール

#### ●泳力に応じクラス別に指導(中学生以上の障害者の部)

水慣れ・水中姿勢・呼吸法・け伸び・背浮き・板キック・クロール・背泳ぎ

### (4) 総 評 (受講者等延べ 203人)

小学生の部は低学年の受講者が多く、水慣れに重点をおいて指導した。回を重ねる毎に水に慣れ、補助具を外して自信を持って練習に取り組める受講者が多く見られた。

中学生以上の部では、前半に集団で行う取り組みの中で運動量を確保しつつ、水慣れ、基本姿勢からクロールや背泳ぎ等の練習を行った。一つひとつの動きを個々に丁寧に指導することで、受講者全員が技術的にも取り組む姿勢にも成長がみられた。



## 短期水泳教室 湖西

### (1) 目的

当センターに通えない遠隔地の障害者に対して、当センターで開催している教室を県内各地で開催することにより、学習機会の提供を図り、サービス提供の均一化の一助とする。

### (2) 場所

高島市 B&G温水プール

### (3) 内容

#### ●親子初級・中級教室

(小学生の知的障害者とその親の部)

水慣れ・基本姿勢・呼吸法・け伸び・背浮き・バタ足・板キック・クロール等

#### ●初級・中級教室(中学生以上の知的障害者の部)

基本姿勢・呼吸法・け伸び・背浮き・バタ足・板キック・クロール・背泳ぎ等

### (4) 総 評 (受講者等延べ 122人)

小学生の部は、申込みが例年より多く、その半数が初めての受講であった。

前半は、集団で行う取り組みの中で運動量を確保し、後半は泳力ごとの各グループに分かれて、水慣れ、基本姿勢からクロールや背泳ぎ等の練習をそれぞれ行った。

集団で行うことで、受講者同士が刺激となり、取り組み姿勢に相乗効果が得られた。また、集団での活動でも一人ひとりのペースに合わせ丁寧に関わりを持ったことで、技術面でも大きな成果がみられ、受講者が自信を持つことにつながった。



## 障害者スポーツ体験指導事業

### (1) 目的

障害者団体からの要請に応じて、現地への職員派遣も含めて広く事業展開し、障害者の自立と社会参加の一層の促進を図る。

### (2) 内容

| 実施日         | 依頼先                | 内 容              | 人数    |
|-------------|--------------------|------------------|-------|
| 2019年 4月18日 | スマイル会              | 体操               | 11 人  |
| 5月24日       | のびのび会              | ボッチャ             | 17 人  |
| 6月19日       | テクノカレッジ草津          | 体力測定             | 12 人  |
| 7月30日       | 滋賀県視覚障害者福祉協会       | ボッチャ             | 12 人  |
| 8月 2日       | 大地（（社福）虹の会）        | 水泳               | 25 人  |
| 8月 7日       | 大津市障害児サマースクール南 2 班 | ボッチャ             | 36 人  |
| 8月12日       | ミラクルスターズ           | 体の使い方            | 10 人  |
| 8月18日       | 遊★V I V A          | 水泳               | 23 人  |
| 8月20日       | 湖北地域障害者支援センター      | 体の使い方、ディスコン      | 20 人  |
| 11月 9日      | 高島市視覚障害者福祉協会       | ボッチャ             | 70 人  |
| 11月15日      | 玉川小学校              | 水泳               | 4 人   |
| 11月17日      | 子育て研究会             | 水泳               | 5 人   |
| 11月19日      | めだかの学校             | 水泳               | 8 人   |
| 11月22日      | 旧長浜市支援学級交流会        | フライングディスク、カローリング | 147 人 |
| 12月13日      | N P O 滋賀県難病連絡協議会   | ボッチャ、スポーツ吹矢      | 2 人   |
| 2020年 1月17日 | ドリーム               | ボッチャ、ダンス         | 40 人  |
| 1月17日       | ハーモニー              | ボッチャ、ダンス         | 24 人  |
| 1月18日       | 草津市障がい児者交流のつどい     | ボッチャ大会実行委員会      | 25 人  |
| 2月 9日       | 草津市障がい児者交流のつどい     | ボッチャ大会の運営        | 133 人 |
| 2月 9日       | つみきクラブ             | 水泳               | 45 人  |
| 2月23日       | 大津市ホリデースクール青年部     | ボッチャ             | 12 人  |

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 2件

※ 新型コロナウイルスによるキャンセル 1件

※ 団体の都合によるキャンセル 3件

計 21 件 681 人

## 筆ペン教室

### (1) 目的

障害のある人が教室に参加して、楽しみながら筆ペンで書くことを学び、参加者同士の交流と社会参加の促進を図る。

### (2) 内容

手作りの年賀状を楽しくつくる。

- ① 絵の具やクレパス等を使って紙に色をのせる。
- ② 作った紙に文字や言葉を考えて書き入れる。
- ③ 年賀状を仕上げて発表する。



### (3) 総評（受講者等延べ25人）

今年度から開催した全3回の新規教室である。絵手紙のように紙をつくることから始まり、筆ペンだけではなく割りばしやつまようじなども使い、工夫しながら年賀状をつくり、小さく限られた紙の中で自己表現をする難しさと楽しさを感じていただいた。また、象形文字なども取り入れたことで、アンケートでは「日頃書くことのない字体など学べて新鮮な気持ちになった」「頭の刺激になって楽しい」などの感想をいただいた。

一方で、筆ペンのみを使用し学ぶ教室だと思い戸惑う受講者もおられたので、次年度からは教室の内容がわかりやすいように改善し広報するようにしていきたい。

## フラワーアレンジメント教室

### (1) 目的

障害のある人がフラワーアレンジメント教室に参加し、お花に親しみ、楽しみながらフラワーアレンジメントを学び、情操を豊かにするとともに参加者同士の交流と社会参加の促進を図る。

### (2) 内容

第1回目：スプリングタワー

第2回目：お花のリズム

第4回目：ハロウィンアレンジ

第6回目：お正月アレンジ

第3回目：ナチュラルリース

第5回目：キャンドルアレンジ



### (3) 総評（受講者等延べ168人）

15人定員のところ19人もの応募があり、引き続き人気が高い教室である。

受講者からは、「お洒落でセンス良くやる気アップにつながった」「また、参加したい」等の感想をいただいた。参加者同士の交流も多く、楽しみながらフラワーアレンジメントをされていた。



## 絵画教室

### (1) 目 的

障害のある人が気軽に参加できて、自由に表現できる場を提供し、文化活動の振興の一助とする。

### (2) 内 容

- ① 本日のテーマの発表と説明。
- ② テーマにそって自分の作品を制作する。
- ③ 仕上がった作品を他の受講者の前で発表する。
- ④ 作品を展示する。



### (3) 総 評 (受講者等延べ 201人)

今年度も前年度に引き続き新規受講者の申し込みが多数あり、全体の7割を占めた。受講者の目的は、余暇活動の充実や絵画(表現)を楽しむこととされており、全7回をとおして、作品を作り上げることの楽しさなどを感じていただいている。

教室は、テーマを決めてそれに取り組むことから始まり、教室に慣れ、見通しがもてるようになり、じっくりと時間をかけて作品に向かい合う受講者が出てきたことから、終盤は自由制作を増やした。次年度からは、取り組み方によってグループを分けて、より受講者に沿った教室運営をしていきたい。

## 茶道教室

### (1) 目 的

障害のある人が茶道教室に参加して、基本を身につけ、茶道を楽しみ情操を豊かにするとともに、参加者同士の交流と社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

- ① 稽古に必要な諸道具の名前を覚える。
- ② お菓子のいただき方と運び方の練習。
- ③ お茶のいただき方と運び方の練習。
- ④ 割稽古(帛紗さばき、なつめ・茶杓・茶碗の清め方、茶筌ちやせん通しの仕方等)
- ⑤ 個々の能力に応じたお点前てまえを学び、通してできるように練習を行う。



### (3) 総 評 (受講者等延べ 109人)

茶道ならではの穏やかな、ゆったりとした時間を大切にしながら教室を進めている。

受講者は継続の方が多いので、今年度は茶箱の点前を取り入れバリエーションを増やすことで受講者の満足度を高めた。受講者が固定されている傾向があるので、今後は、もっと新規の受講者を開拓していくことが課題である。

## 組子細工体験教室

### (1) 目的

障害のある人が、伝統技術の建具の組子細工を楽しみながら体験し、組子入りのミニ行灯をつくとともに、受講者同士の交流と社会参加の促進を図る。



### (2) 内容

組子入りのミニ行灯(彩羽 Cube)をつくる

#### ① 組子細工について

組子細工とは何かを現物を見ながら説明。

#### ② 行灯(彩羽 Cube)づくり

組子の仕組みを聞きつつ、講師の進行に合わせて、行灯の枠組みをつくる。  
アクリル板に和紙を貼り、仕上げる。

### (3) 総 評 (受講者等延べ 29人)

笹木裕代氏を講師に迎え、伝統工芸の組子細工を用いた行灯(彩羽 Cube)作りを楽しんだ。受講者は、組子細工の精巧な作りに感心され、1つ1つのパーツが組みあがるたびに自然と笑みがこぼれていた。

## ケーキづくり教室

### (1) 目的

障害のある人とその介助者がケーキづくり教室に参加して、楽しみながら季節感あふれるケーキをつくり、受講者同士の親睦と交流および社会参加の促進を図る。



### (2) 内容

① 調理室横の別室で3グループに分かれ、「ガトーショコラケーキ(プレーン、オレンジ風味)」の作り方について説明を受ける。

② 調理室でグループごとに分かれ、ケーキを作る。(1ホール持ち帰り)

③ ガトーショコラを試食しながら交流する。

### (3) 総 評 (受講者等延べ 32人)

全体の3分の1が男性受講者、また受講年齢も14歳から77歳までと幅広い人気の教室であるが、ご協力いただいている場所が閉鎖されるため今年度が最後になる。

試食をしながら自己紹介を交えての試食の時間は、親睦と交流の場として大変有効であり、初めての人同士でも和やかに話をされている姿が見られた。

## パソコン教室

### (1) 目 的

障害のある人がITの導入口としてスキルの向上を図り、IT利用促進の一助とし、参加者同士の親睦と交流を図る。

### (2) 内 容

「MY(マイ)年賀状」をつくる

- ① ワード機能の復習をしながら年賀状を作成する。
- ② 宛先一覧の作成を学ぶ。
- ③ 印刷をして作品を発表する。

### (3) 総 評 (受講者等延べ12人)

「初級ワード教室」「初級エクセル教室」「ワード絵を学ぶ」の過程を経て、今年度は「MY(マイ)年賀状」をつくる教室を開催した。1回で完結できる教室で、どなたでも受講しやすくしたことで新規受講者の獲得につながった。

教室では、アシスタントや補助員の協力もあり手厚く対応ができた結果、受講者の満足度も高く、「もっとパソコンをつかいこなしたい」という前向きな意見も聞かれたが、1回完結としたことで受講時間が長くなり集中力の維持に課題を残した。



## ガーデニング教室

### (1) 目 的

季節折々の植物を使って、楽しみながら寄せ植えをし、その出来栄を互いに愛で、情操を豊かにするとともに、参加者同士の親睦と交流および社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

春まで楽しめる寄せ植えをつくる

- ① 使用する植物の説明。
- ② 講師が手順等を説明しながら見本を作製する。
- ③ 講師の見本を見ながら、それを手本に受講者も自分の寄せ植えを作製する。
- ④ 質疑応答。

### (3) 総 評 (受講者等延べ28人)

今年度のアンケート結果から「素敵な寄せ植えになり、家族も喜んでいた」「親切丁寧で非常に良かった」などの声をいただき、教室の内容や受講者の目的を含め、非常に満足度の高い教室となった。

講師が説明している時には花の種類や管理の仕方などに関する質問が数多く飛び交い、寄せ植えをしている時も受講者同士で様々な話をされているなど、教室の雰囲気も終始和やかであった。





## お正月生け花教室

### (1) 目 的

障害のある人が生け花教室に参加して、季節折々の花を愛で楽しみながら、花を生け、情操を豊かにし、教養を高めるとともに、受講者同士の交流と社会参加への促進を図る。



### (2) 内 容

- ① 花材等の全般の説明。
- ② 講師が見本を生けながら説明を行う。
- ③ 講師の手本を見ながら花を生ける。
- ④ 生け終わった作品を講師に見ていただき、アドバイスを受ける。
- ⑤ 質疑応答。

### (3) 総 評（受講者等延べ27人）

「教室でお花をいけてお正月を迎える」と楽しみにしていただいております、募集開始1週間で定員満了となった人気の教室である。前年度の反省から、一度に花材を渡すのではなく順番をおって花材を渡すことで、よりわかりやすく指導していただくと好評であった。お花と緑の香りに包まれ、やさしい時間を過ごしていただくことができた。

## 将棋と囲碁のつどい

### (1) 目 的

障害のある人とない人が共に参加し、お互いが触れあい交流を深めるとともに、棋力の向上と積極的な社会参加を促進する。

### (2) 内 容

将棋・囲碁の自由対局



### (3) 総 評（参加者等延べ144人）

障害の有無に関わらず、将棋・囲碁それぞれの愛好者同士が、月に一回当センターでの対局を楽しみにされている。今年度は新規に16人の参加があり、本つどいで知り合いになった方と対局をするなど、参加者同士の交流が図れた。

対局中は真剣に打ち、また対局を観戦しながら勉強される姿も見られ、個々のレベルアップにつながる機会となっていた。

## 地域文化教室

### (1) 目 的

当センターにおいて開催している文化教室を、遠隔地の障害のある方に対し、在住地近隣で開催することにより、県民サービスの均一化を図るとともに、参加者同士の交流と社会参加を促進する。



### (2) 内 容

#### ① プリザーブドフラワーアレンジメント教室

湖西福祉圏域(湖西総合在宅サービスセンターほろん)

#### ② アートフラワーアレンジメント教室

湖東福祉圏域(滋賀県立視覚障害者センター)

#### ③ 手作り教室

(牛乳パックで作る小物入れ) 甲賀福祉圏域(相談支援センターろーぶ)

(かんたん押絵) 大津福祉圏域(大津市立障害者福祉センター)

湖北福祉圏域(長浜市保健センターびわ分室)

東近江福祉圏域(料理教室)、湖南福祉圏域(プリザーブドフラワー教室)については、3月開催の予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### (3) 総 評 (受講者等延べ79人)

滋賀県下7福祉圏域に出向いて文化教室を開催して11年目となり、地域とのつながりも年々深まっている。今後もニーズに応じて更に交流を深めていきたい。

### 3. 更生相談事業

#### 医療相談

##### (1) 目 的

障害がある人に医療の専門的な立場から、障害の状態に応じた指導・助言を行い、障害者の健康管理、機能回復および体力の維持向上および社会参加の促進を図る。

##### (2) 内 容

###### ① 対象者

当センターの利用者カードを所有している人で機能の維持や回復を望む人

###### ② 相談日時

原則として毎月1回、第2または第3水曜日 午後2時30分～4時30分（4枠）

###### ③ 実施内容

###### (ア) 予備調査

- ・相談内容の把握(申込用紙)
- ・問診による各種チェック(障害内容、既往歴、現病歴、健康状態など)
- ・相談項目、日時の決定およびスタッフへの連絡調整

###### (イ) 健康状態の把握

身長、体重、血圧、握力の測定等および問診

###### (ウ) 医療相談

- ・医師による各疾患相談、訓練内容の指導
- ・理学療法士による機能回復訓練の実技指導や日常生活での留意点などの指導

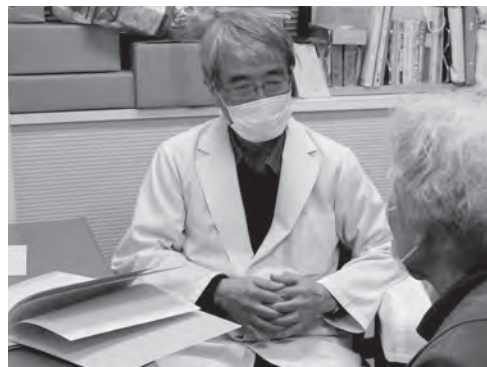
###### ④ 相談内容

主な相談として

- (ア) 日常生活におけるリハビリについて
- (イ) 筋力の増強方法について
- (ウ) 具体的なリハビリ方法について
- (エ) 日常生活や運動実施時での注意事項

###### ⑤ 担当スタッフ

医 師 琴浦 良彦 氏(整形外科)  
理学療法士 小嶋 高広 氏・井上 卓也 氏  
当センター指導員、看護師



##### (3) 総 評（相談者等 52人）

相談者は変形性股関節症、腰痛、筋力の低下について悩んでいる方が多く、主にリハビリの方法や日常生活の過ごし方についての相談があった。相談は落ち着いた雰囲気の中で医師から丁寧に詳しいアドバイスを受け、その後理学療法士による具体的なリハビリの方法や日常生活での留意点を聞くことができた。

相談者からは、「最初は戸惑いながらリハビリをしていたが、先生のアドバイスで不安が解消した」「日頃の運動のやり方の参考になった」などの声が聞かれた。



## 理学療法士によるリハビリ相談

### (1) 目 的

理学療法士の立場から、障害の状態に応じたリハビリの指導・助言を行うことで、障害のある人の継続的なリハビリおよび自らがリハビリに取り組めるきっかけ作りとする。

### (2) 内 容

- ①リハビリ実施状況の確認
- ②リハビリ内容の相談について
- ③リハビリの指導
- ④日常生活、運動についてのアドバイス
- ⑤福祉用具、補装具等自助具についてのアドバイス



### (3) 総 評（相談者等 32人）

相談者は日々のリハビリ内容の確認や悩み事などについて相談する方が多かった。

実技では日頃のリハビリ内容を再確認して、正しい姿勢の保持やリハビリ方法を身に付けていただいた。また、日頃注意することや相談者の要望で新たに追加するリハビリ内容の指導も意欲的に取り入れてもらうことができた。

相談者からは「リハビリのやり方が正しくできていなかったことがわかり、修正できて良かった」「定期的に相談を受けてリハビリを継続させたい」などの声が聞かれた。

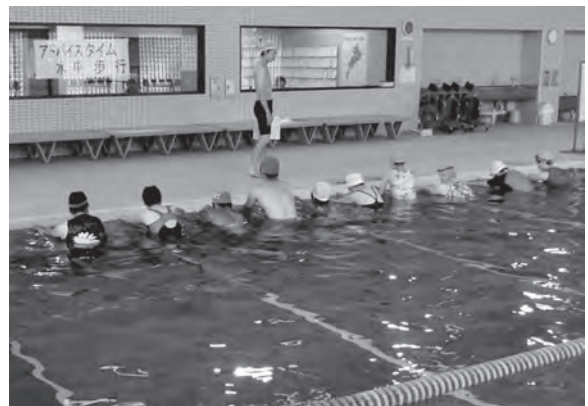
## アドバイスタイム水中歩行

### (1) 目 的

水の特性を利用した水中での歩行や運動を通して、リハビリテーションの効果を高めるとともに、体力の増進と社会参加の促進を図る。

### (2) 内 容

- ①理学療法士による水中でのアドバイス
- ②指導員による水中歩行を中心とした、リラクゼーションの方法をアドバイス
- ③看護師による問診およびメディカルチェック



### (3) 総 評（受講者等延べ 332人）

受講者は継続して参加している方がほとんどで、「生活のリズムができた」「体力がつき自分で自立できるようになった」「身体も軽く杖を持たずに歩くことができた」などの声があり、水中歩行の効果を実感されていた。一方で毎回 10人程度の参加者で特に冬場になると少数となり受講者の固定化と新規の受講者の減少が目立った。

また、障害別指導では脳血管障害の参加は少なかったが、関節障害は継続して参加され一年を通じて実践した方が多かった。今後は医療相談やリハビリ相談とリンクして参加する機会を図っていく。

(1) 目 的

自宅で過ごすことが多いパーキンソン病の人同士に、リハビリに関する指導、助言を行い、機能の維持やこころの健康の維持・向上および交流の機会と社会参加の促進を図る。

(2) 内 容

医師、理学療法士、看護師、体育指導員等が専門分野に立って、体力測定、レクリエーション、医療講演・相談等

(3) 連携機関

県立総合病院、県立リハビリテーションセンター、県健康寿命推進課、若草診療所、近江温泉病院

(4) 推進会議 年1回実施(3月実施予定であった会議は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)  
推進小委員会 年2回実施

(5) 総 評 (受講者等延べ 286人)

受講者は「体を動かすことが楽しいと感じて運動量を増やしたい」「情報交換の中から新しい事を知り自分に役立てる」などの目標を持って参加された。今年度は16人全員揃うことがなく、特に水中でのプログラムの参加が少なかった。

また、昨年からのオープン参加型プログラム(医療講演・音楽療法・言語療法)は各保健所等の協力を得て多くの人を受講された。受講者の有志で構成された「スマイル会」も今年で5年目になり、昨年に引き続きこれまでの活動実績を教室時に報告できた。



地域支援 楽しく笑顔でリハビリ

(1) 目 的

地域において、パーキンソン病の人に障害やリハビリ等に関する専門的な指導、助言を行い、健康管理、機能回復、体力の維持向上および社会参加の促進を図る。

(2) 内 容

スポーツ吹矢・ボッチャ・ストレッチ体操など

① 湖北圏域(当事者団体[すぎな会]、長浜保健所) 2回

② 東近江圏域(東近江保健所) 1回

③ 甲賀圏域(甲賀保健所) 3回

④ 高島圏域(高島保健所) 2回

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)

⑤ 湖東圏域(彦根保健所) 2回

⑥ 大津圏域(大津保健所) 1回

(3) 総 評 (受講者延べ 208人)

地域開催を進めて7年目になり、初めて大津圏域での開催ができた。従来の5圏域については定着していて毎年楽しみにしている受講者が多いとの声があった。今年度は、ボッチャ競技を多くの圏域で取り入れ、グループで対抗することで参加者同士の会話も弾み始終なごやかな雰囲気で開催することができた。今後も地域で継続して実施していくことで、より多くの人と同じ病気のもと交流を図り、運動の楽しさや大切さを知っていただけるきっかけとしていきたい。



## 4. 養成・研修事業

### 障害者スポーツ指導者研修会（水泳介助者研修会）

(1) 期 日 2019年6月12日(水)・15日(木)

(2) 参加人数等 9人

(3) 目 的

障害のある児童・生徒が水泳を行うにあたり、安全で適切に介助及び指導ができるように実施する。

(4) 内 容

－講義－『水泳指導と介助の基本について』

「楽しく」「安全に立つ」「浮く」「進む」

本人が安心して身を委ねられる、安全で心地よい介助

個々の心身と水慣れ・技術に応じた指導介助、泳ぎ方を考え、工夫し続けること。

－実技－

泳ぎ:水慣れ、呼吸、もぐる、浮く、立ち方、浮き方(伏し・背)、キック、泳法

介助:姿勢、歩行、伏し浮き、背浮き、補助具(浮き具)の使い方

指導:課題を見分ける、プログラムを組む、見せ方・声のかけ方、やる気を持たせる

(5) 協 力 (公財)滋賀県スポーツ協会 滋賀県広域スポーツセンター

(6) 総 評

少数の受講者であったが、実際に担任しておられる児童・生徒の様子を聞きとりながら、学校のプールでできる内容を体験していただいた。また、後日児童と一緒に来所し研修会での内容を実践していただくことができ、その後の家族利用につながった。





## 5. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

当センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため以下の対策を行った。

- ・当センター臨時休所 3月3日(火)～3月31日(火)
- ・館内消毒作業
- ・臨時休所に伴う予約承認取消業務
- ・中止事業の広報・連絡
- ・事業再開に向けたルールづくり等
- ・主催事業、教室の中止 全29事業(3密を避けることが困難であることおよび臨時休所のため)

| 中止事業・教室名  |                   | 中止した日                         |
|-----------|-------------------|-------------------------------|
| 行事・交流     | 開設30周年記念第36回水泳記録会 | 2020年3月 8日(日)                 |
|           | 開設30周年記念スポーツ吹矢大会  | 2020年3月20日(金・祝)               |
| スポーツ入門教室  | スポーツ吹矢定例会         | 2020年3月13日(金)                 |
|           | リズムでダンス教室         | 2020年2月29日(土)、3月14日(土)、28日(土) |
|           | アクアビクス教室          | 2020年2月22日(土)、3月28日(土)        |
|           | フライングディスク教室       | 2020年2月29日(土)、3月14日(土)、28日(土) |
|           | 障害者スポーツ指導支援       | 2020年3月 7日(土)、25日(水)          |
| 重度障害者対象教室 | 水中らくらくアドバイス       | 2020年3月 3日(火)～ 3月31日(火)       |
| ステップアップ教室 | 卓球初級教室            | 2020年3月19日(木)                 |
|           | 卓球ラリートイム          | 2020年3月19日(木)                 |
|           | 水泳選手育成教室          | 2020年3月 6日(金)、13日(金)、20日(金)   |
|           | バスケットボール選手育成教室    | 2020年3月 4日(水)、14日(土)、25日(水)   |
| 個別サポート    | 水泳個別アドバイス         | 2020年3月 3日(火)～ 3月31日(火)       |
|           | 健康・運動個別アドバイス      | 2020年3月 3日(火)～ 3月31日(火)       |
| バックアップ    | 琵琶湖一周に挑戦          | 2020年3月 3日(火)～ 3月31日(火)       |
|           | 日本縦断に挑戦           | 2020年3月 3日(火)～ 3月31日(火)       |
|           | 指導員と泳ごう           | 2020年3月 6日(金)                 |
|           | タイムトライアル          | 2020年3月29日(日)                 |
| 地域支援      | 短期水泳教室(湖北・湖東)     | 2020年3月21日(土)                 |
|           | 短期水泳教室(湖西)        | 2020年3月 7日(土)                 |
|           | 障害者スポーツ福祉体験指導事業   | 2020年2月29日(土)、3月 7日(土)        |
| 文化・教養     | 将棋と囲碁のつどい         | 2020年3月29日(日)                 |
| 地域支援      | 地域文化教室            | 2020年2月24日(月・祝)、3月15日(日)      |
| 更生相談事業    | 医療相談              | 2020年3月11日(水)                 |
|           | 理学療法士によるリハビリ相談    | 2020年3月18日(水)                 |
|           | アドバイスタイム水中歩行      | 2020年3月11日(水)、18日(水)          |
|           | 楽しく笑顔でリハビリ教室      | 2020年3月 5日(木)                 |
|           | 地域支援楽しく笑顔でリハビリ教室  | 2020年3月17日(火)                 |
| 養成・研修     | ボランティア講座          | 2020年3月22日(日)                 |

## 6. 広報・啓発事業

### 広報・啓発

#### (1) 目 的

障害者団体をはじめ、行政機関、施設利用者ならびに施設見学者等に対し、当センターの概要や事業内容等について周知を図る。

#### (2) 内 容

##### ①印刷物

- |                            |                        |
|----------------------------|------------------------|
| ・「センターだより」 年 4 回各 8,500 部  | ・「平成 30 年度年報」 200 冊    |
| ・「事業案内ポスター」 B2・300 枚       | ・「事業案内チラシ」 A4・12,000 枚 |
| ・「利用カレンダー」 ポケットサイズ 4,000 枚 | ・「点字版 利用カレンダー」 20 部    |
| ・「点字版 事業案内チラシ」 20 部        | ・「点字版 利用者アンケート」 20 部   |

##### ②広 報

行事、教室等のお知らせや受講者の募集を広く県民等に周知するため、県・市町広報誌、各新聞紙面等に登載依頼をした。また、当センターの概要等をインターネットにより周知した。

##### ③情報提供

来所者のふれあいの場 (ラウンジ) に月刊誌や季刊誌等を常備し、福祉情報等を提供した。また館内はWi-Fi環境を整備し、情報入手の利便性を高めた。

##### ④広 聴

- ・事業ごとにアンケート等を取り、広く意見を求めた。
- ・「お客様アンケート調査」を行い、利用者の方から、評価と意見をいただいた。

##### ⑤渉外活動

県内関係機関へ出向き、作成したチラシを配布し、周知を図った。

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| ・滋賀県庁障害福祉課、スポーツ局、国スポ障スポ大会課 |                     |
| ・県内保健所 (7か所)               | ・滋賀県立リハビリテーションセンター  |
| ・滋賀県立小児保健医療センター            | ・滋賀県立精神医療センター       |
| ・特別支援学校 (16学校)             | ・県内市町障害福祉担当課 (19市町) |
| ・県内市町支所障害福祉担当課             | ・県内市町社会福祉協議会        |
| ・県内市町療育センター                | ・県内市町教育委員会 (19市町)   |
| ・滋賀県障害者スポーツ協会              | ・滋賀県立視覚障害者センター      |
| ・滋賀県体育施設協会                 | ・彦根子ども家庭相談センター      |
| ・草津市立障害者福祉センター             | ・大津市立障害者福祉センター 等    |

## 7. 自主事業

### (1) 目 的

障害者福祉センターの設置目的に合致し、かつ管理業務の実施を妨げない範囲において障害者スポーツの振興と健康増進を図る。

### (2) 内 容

#### ①個別サポート

| 事 業 名       | 期 間 | 延受講者数 |
|-------------|-----|-------|
| 水泳個別アドバイス   | 通年  | 3 人   |
| 健康運動個別アドバイス | 通年  | 0 人   |

#### ②バックアップ教室

| 事 業 名    | 回 数 | 延受講者数 |
|----------|-----|-------|
| タイムトライアル | 5 回 | 65 人  |

#### ③地域支援 障害者スポーツ福祉体験指導事業

| 実 施 日       | 依 頼 先             | 内 容                | 人数   |
|-------------|-------------------|--------------------|------|
| 2019年 5月19日 | 草津市水泳連盟           | 大会運営研修会            | 5 人  |
| 7月13日       | 滋賀県障害者スポーツ協会      | 初級障がい者スポーツ指導者養成講習会 | 48 人 |
| 9月 4日       | 草津市立発達支援センター 湖の子園 | 介助方法と水泳指導の基本       | 19 人 |
| 11月13日      | 滋賀県文化スポーツ部        | 障害者スポーツ            | 23 人 |
| 2020年 2月20日 | 私立光泉中学校           | 車椅子バスケットボール、ボッチャ   | 73 人 |



## 8. 運営会議等

### (1) 福祉センター運営協議会

滋賀県立障害者福祉センターの効率的な運営を図るため、指定管理者である公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会会長は、障害者団体や関係団体、関係行政機関等から選出された委員で構成される「滋賀県立障害者福祉センター運営協議会」を設置している。

#### 運営協議会委員

| 選 出 母 体                 | 役 職 名            | 委員氏名  |
|-------------------------|------------------|-------|
| 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会      | 会長               | 中村 裕次 |
| 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会      | 副会長              | 脇 眞澄  |
| 公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会       | 理事長              | 崎山美智子 |
| 社会福祉法人滋賀県障害児協会          | 理事長              | 乗光 秀明 |
| 社会福祉法人滋賀県視覚障害者福祉協会      | 会長               | 大橋 博  |
| 一般社団法人滋賀県ろうあ協会          | 事務局長             | 熊田 寿貴 |
| 特定非営利活動法人滋賀県脊髄損傷者協会     | 常務理事             | 前野 奨  |
| 特定非営利活動法人滋賀県難病連絡協議会     | 理事               | 駒阪 博康 |
| 障害者の生活と権利を守る滋賀県連絡協議会    | 副会長              | 海藤 尚武 |
| 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会        | 福祉用具センター技術副課長    | 谷 佳代  |
| 滋賀県障害者スポーツ協会            | 副会長              | 倉谷 義数 |
| 滋賀県児童成人福祉施設協議会          | 理事               | 伴 英治  |
| 滋賀県特別支援教育研究会            | 自閉症・情緒障害教育研究部会長  | 合田 幹生 |
| 滋賀県高等学校等教育研究会特別支援教育研究部会 | 草津養護学校長          | 武田 英明 |
| 滋賀県立リハビリテーションセンター       | 事業推進係専門員兼係長      | 高松 滋生 |
| 滋賀県立精神医療センター            | 主任看護師長兼地域生活支援部主幹 | 伏田 善祐 |
| 滋賀県立むれやま荘               | 社会リハビリテーション課長    | 出野津与志 |

#### 運営協議会開催状況

| 開催年月日           | 審 議 事 項                                                                                                                                                                                            |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2019 年 8 月 30 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度事業の実施結果について<br/>センター事業実績<br/>施設利用状況</li> <li>・2019 年度事業の実施計画について<br/>センター事業実施計画</li> <li>・その他<br/>避難情報における取扱いについて<br/>開設 30 周年記念行事について等</li> </ul> |

## (2) 福祉センター第三者委員会議

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会が運営する滋賀県立障害者福祉センターで、提供する福祉サービスにおける利用者およびその家族等からの苦情に対し、社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な解決・改善に努めるため、第三者委員を設置している。

### 第三者委員

| 機 関 ・ 団 体          | 役 職 名          | 委員氏名  |
|--------------------|----------------|-------|
| 同志社大学              | 中立的立場<br>助 教   | 河西 正博 |
| 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 | 事業者代表<br>監 事   | 太田千恵子 |
| 公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会  | 利用者代表<br>理 事 長 | 崎山美智子 |

### 第三者委員会議開催状況

| 開催年月日                              | 報 告 事 項                                                           |
|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| コロナウイルス感染症<br>拡大防止の為書面による<br>報告とした | ・2019年度 苦情・要望等の解決状況について<br>・臨時休所の状況について<br>・全国障害者スポーツセンター開館状況について |

## 9. 研修状況等

### (1) 研修受講等

①資格取得： 初級障がい者スポーツ指導員 ・ 救急法救急員

| 研 修 名                            | 実施月  | 主 催 者                 | 受講者数 |
|----------------------------------|------|-----------------------|------|
| 職員研修 AED・防災 研修                   | 4 月  | 当センター                 | 17人  |
| 職員研修 熱中症・蜂刺され応急処置・手話 研修          | 5 月  | 当センター 業務課             | 17人  |
| 企業価値を高めるビジネスマナーの基本               | 5 月  | (株) しがぎん経済文化センター人材開発部 | 1人   |
| 職員研修 ボッチャ・緊急時対応 研修               | 6 月  | 当センター 業務課             | 11人  |
| 第 80 回全国体育施設研究協議大会               | 6 月  | (公財) 日本体育施設協会         | 1人   |
| ビジネスマナー研修                        | 6 月  | (株) インソース             | 1人   |
| 職員研修 プールフロア作業・水泳介助指導 研修          | 7 月  | 当センター 業務課             | 11人  |
| 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会               | 7 月  | 滋賀県障害者スポーツ協会          | 2人   |
| 日赤救急法                            | 7 月  | 日本赤十字社 滋賀県支部          | 2人   |
| 職員研修 不審者対応                       | 8 月  | 滋賀県草津警察署生活安全課         | 16人  |
| 看護研修会－知的・発達障害－                   | 10 月 | 国立障害者リハビリテーションセンター    | 1人   |
| 職員研修 ボッチャ審判 研修                   | 11 月 | 当センター 業務課             | 9人   |
| 近畿地区体育施設研究協議大会                   | 11 月 | (公財) 日本体育施設協会         | 1人   |
| スポーツコーチング講座                      | 11 月 | 滋賀県障害者スポーツ協会          | 1人   |
| 職員研修 非常時対応 (防災監視盤等)              | 12 月 | 当センター 防火管理者           | 15人  |
| ステップアップ研修会                       | 1 月  | 近畿ブロック障がい者スポーツ指導者協議会  | 15人  |
| 職員研修 人権研修                        | 2 月  | 当センター                 | 17人  |
| 労働問題セミナー ケーススタディーで学ぶ             | 2 月  | 滋賀県                   | 1人   |
| 日赤救急法 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止        | 2 月  | 日本赤十字社 滋賀県支部          |      |
| 低圧電気取扱業務にかかる特別教育                 | 2 月  | (一社) 関西電気管理技術者協会滋賀支部  | 1人   |
| 水銀汚染防止法の施行と失敗しない LED 照明導入        | 2 月  | (株) ウチダビジネスソリューションズ   | 1人   |
| 障害者フライングディスク指導者養成講習会             | 2 月  | 滋賀県障害者フライングディスク協会     | 1人   |
| 職員研修 消防訓練・防災研修                   | 3 月  | 当センター 防火管理者           | 16人  |
| ボッチャ審判研修会<br>※新型コロナウイルス感染症の影響で中止 | 3 月  | 滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会     |      |

#### ②県障害者スポーツ協会事業への派遣

| 内 容・場 所                      | 期 日      | 人数  |
|------------------------------|----------|-----|
| 県障害者スポーツ大会アーチェリー競技 (当センター)   | 5月19日    | 1 人 |
| 県障害者スポーツ大会フライングディスク競技 (水口)   | 6 月 2 日  | 1 人 |
| スペシャルスポーツカーニバル (長浜)          | 7 月 6 日  | 1 人 |
| 県障害者スポーツ大会水泳競技 (当センター)       | 8月25日    | 3 人 |
| 県障害者スポーツ大会陸上競技 (布引) ※大雨のため中止 | 9月29日    |     |
| 県障害者スポーツ大会卓球競技 (草津)          | 11 月 4 日 | 1 人 |

#### ③全国障害者スポーツ大会 (茨城県)

合宿・練習会・大会に役員コーチとして 1 人派遣 ※大会は台風のため中止

### (2) 研修生 (実習) の受け入れ状況

目 的

実習は、実習生が当センターの機能および施設利用者のもつニーズに関して理解を深めるとともに、必要とする知識および実践の方法を習得し、もって障害者福祉の増進に寄与する。

| 学 校 ・ 施 設             | 人数  | 期 間                      |
|-----------------------|-----|--------------------------|
| 滋賀医科大学医学部医学科 (早期体験実習) | 6 人 | 2019 年 9 月 11 日～9 月 13 日 |



## Ⅱ クラブ活動

クラブ登録数 14

| 登 録 ク ラ ブ 名                             | セ ン タ ー で の 主 な 活 動 内 容        |
|-----------------------------------------|--------------------------------|
| 輪悠会（股関節障害者 水泳・スポーツ吹矢）                   | 金曜日の午前・午後練習                    |
| トップシャトル滋賀（バドミントン）                       | 土曜日・日曜日・祝祭日の夜間練習<br>大会及び交流会を主催 |
| LAKE SHIGA バスケットボールクラブ<br>（車椅子バスケットボール） | 水曜日の夜間練習<br>近畿リーグ及び各大会参加       |
| 滋賀県ろうあ協会 卓球部                            | 土曜日の夜間練習<br>各大会参加              |
| 滋賀 H I T T O アーチェリークラブ                  | 土曜日・日曜日・祝祭日の午前練習<br>各大会参加・大会主催 |
| INFINI（車いすツインバスケットボール）                  | 金曜日の夜間練習<br>各大会参加・大会主催・講習会主催   |
| 滋賀車いすテニスクラブ                             | 月 2 回土曜日の夜間練習<br>各大会参加・合宿実施    |
| 滋賀県障害者フライングディスク協会                       | 火曜日・金曜日の夜間練習<br>大会及び講習会主催      |
| レークイーグルス（電動車椅子ホッケー）                     | 月 2 回金曜日の夜間練習<br>交流試合実施        |
| びわこ卓球クラブ                                | 月 1 回土曜日の午後練習<br>大会主催          |
| グローバルハート（球身動）                           | 木曜日の夜間練習<br>演武会開催              |
| ホワイトドラゴンズ<br>（精神障害者ソフトバレーボールクラブ）        | 木曜日の夜間練習<br>各大会参加              |
| ライトニング滋賀（ボッチャ）                          | 火曜日と木曜日の夜間練習<br>各大会参加          |
| M. S. T（車椅子卓球）                          | 火曜日・水曜日・土曜日・日曜日の夜間練習<br>各大会参加  |

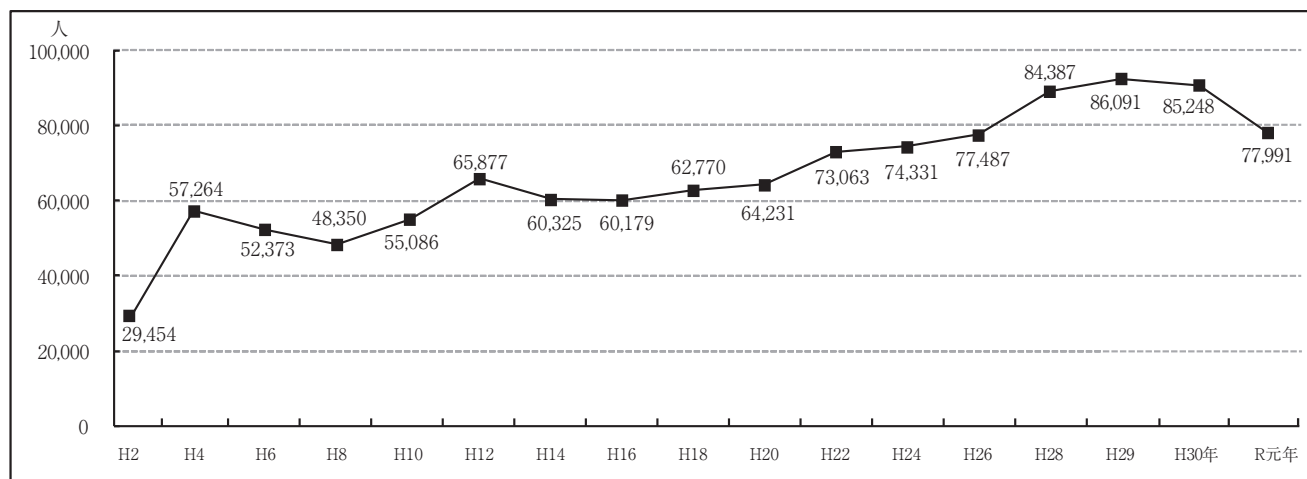
・クラブの中には、メイン種目以外にも余暇活動の場を広めるなど活発に活動されているクラブもあった

# Ⅲ 利 用 状 況

## 概 要

2019年度の当センター利用は、開所日257日で延べ人数77,991人となり、延べ累計人数は1,939,924人となった。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、3月3日から3月31日まで臨時休所となり、利用者数は大幅に減少した。

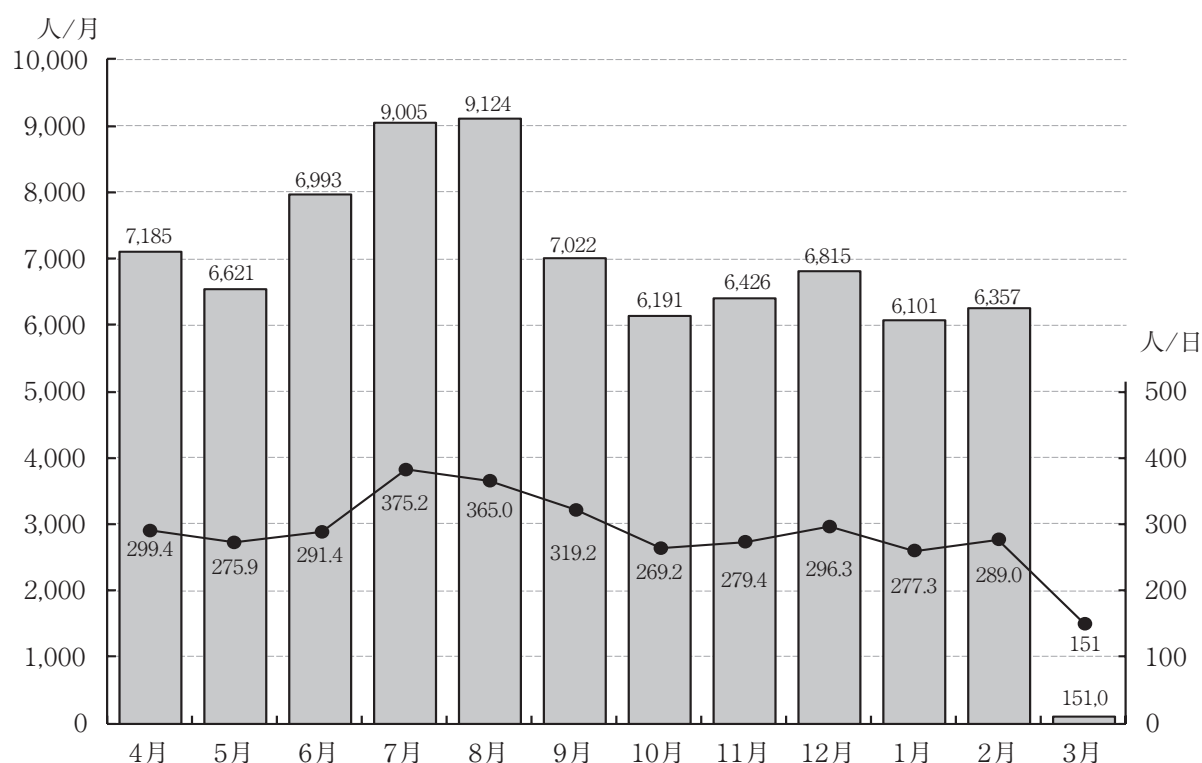
## 年度別利用者数



## 月別延利用状況および1日平均利用者数

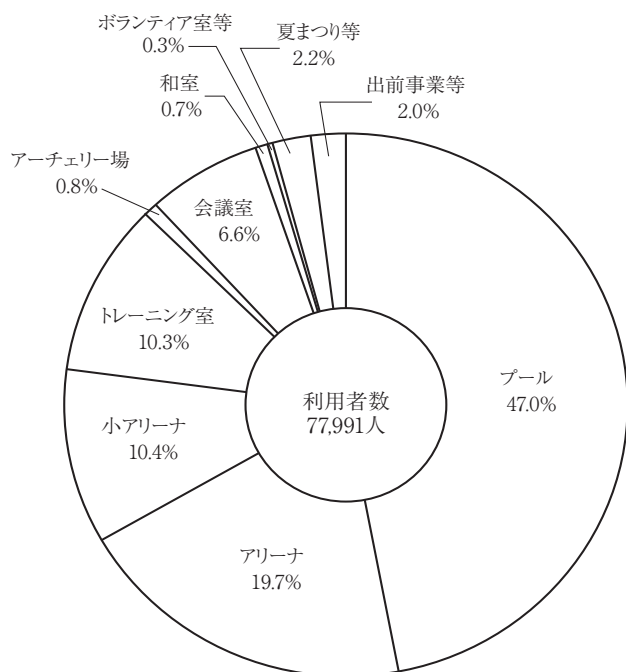
月別の利用状況は、全体的に夏季が多く8月が9,124人と最も多く、次いで7月の9,005人となっている。最も少ない月は、1月の6,101人となっている。(臨時休所の3月を除く)

1日当たりの平均利用者は、年平均で303.5人、7月では375.2人、8月は365.0人となっている。



## 施設別利用状況

施設利用状況をみると、プール 36,681人(47.0%) が最も多く、アリーナ 15,396人(19.7%)、小アリーナ 8,087人(10.4%) の順となっている。これを個人・団体別にみると、個人利用では、プール 24,891人(74.8%)、トレーニング 7,731人(23.2%)、となり、団体では、アリーナ 15,301人(35.5%)、プール 11,790人(27.3%)、小アリーナ 8,051人(18.7%) の順となっている。

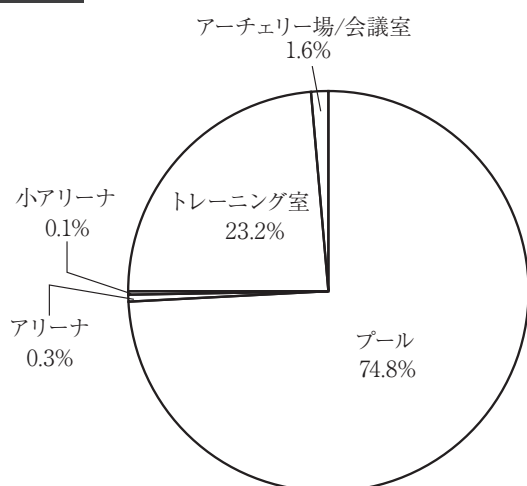


(単位：人)

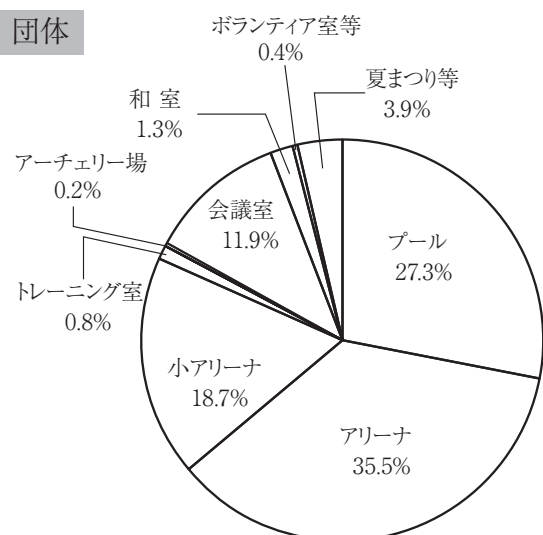
| 施 設       | 利用者数   | 利用割合   |
|-----------|--------|--------|
| プ ー ル     | 36,681 | 47.0%  |
| ア リ ー ナ   | 15,396 | 19.7%  |
| 小 ア リ ー ナ | 8,087  | 10.4%  |
| トレーニング室   | 8,055  | 10.3%  |
| アーチェリー場   | 630    | 0.8%   |
| 会 議 室     | 5,127  | 6.6%   |
| 和 室       | 556    | 0.7%   |
| ボランティア室等  | 192    | 0.3%   |
| 夏まつり等     | 1,694  | 2.2%   |
| 出前事業等     | 1,573  | 2.0%   |
| 合 計       | 77,991 | 100.0% |

## 個人、団体別利用状況

### 個人



### 団体

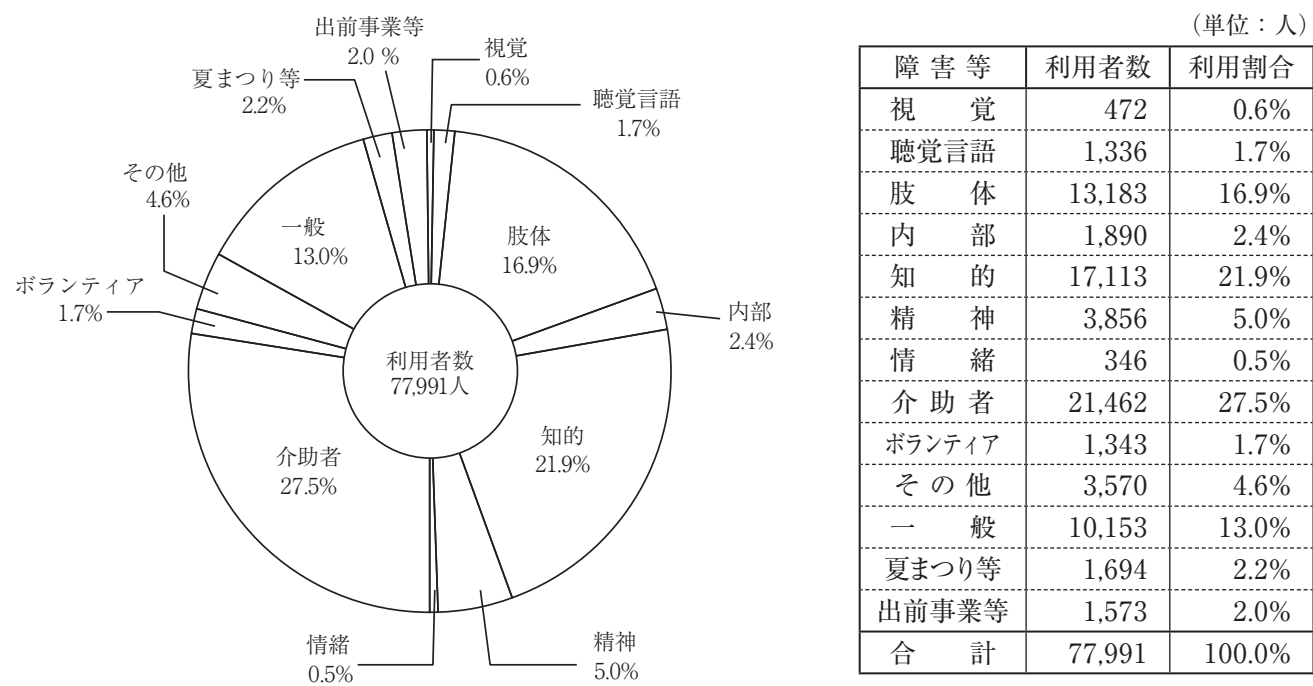


(単位：人)

|     | プー ル   | アリーナ   | 小アリーナ | トレーニング室 | アーチェリー場 | 会議室   | 和 室 | ボランティア室等 | 夏まつり等 | 合 計    |
|-----|--------|--------|-------|---------|---------|-------|-----|----------|-------|--------|
| 個 人 | 24,891 | 95     | 36    | 7,731   | 526     | 2     | 0   | 0        | 0     | 33,281 |
| 団 体 | 11,790 | 15,301 | 8,051 | 324     | 104     | 5,125 | 556 | 192      | 1,694 | 43,137 |

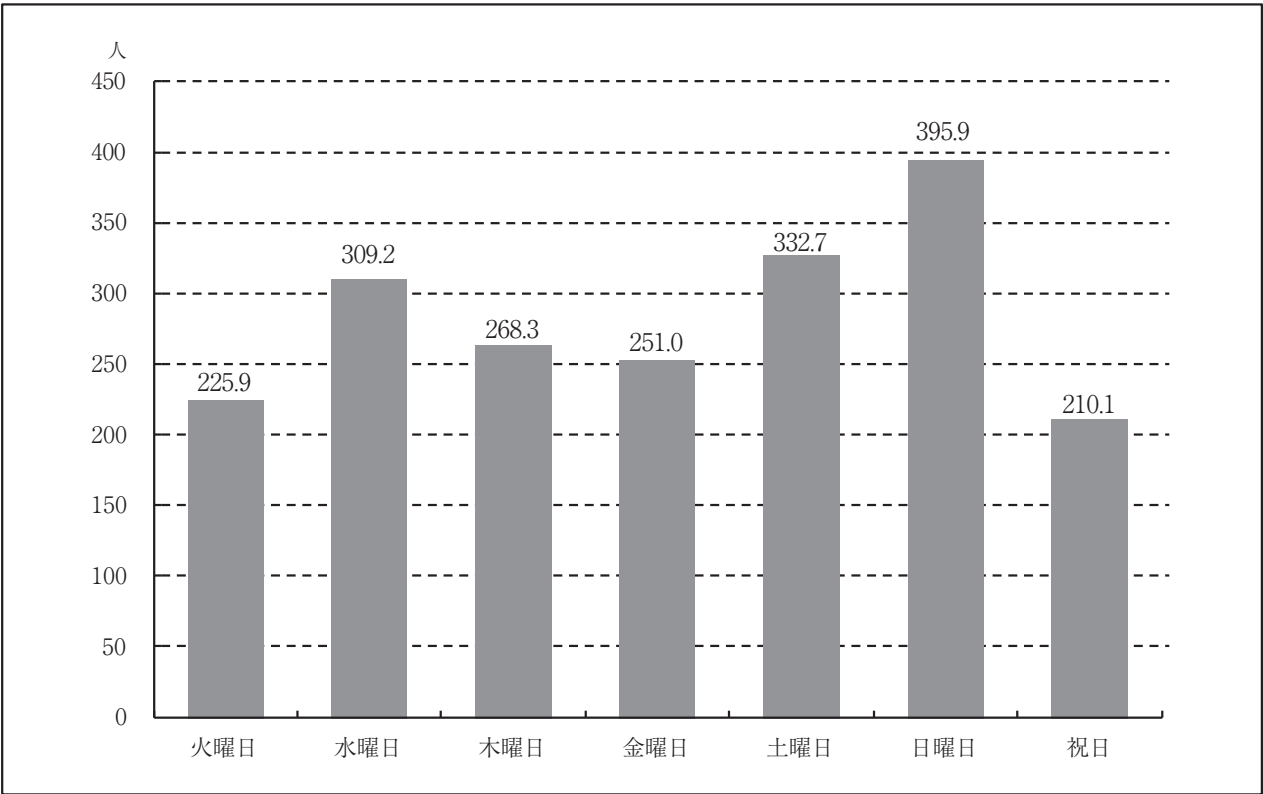


# 障害別等利用状況



# 曜日別利用状況

曜日別の1日当たりの平均利用状況をみると、日曜日 395.9 人、土曜日 332.7 人となっている。



# 地域別・障害別利用状況(実人数)

| 障<br>害 | 個 人         |             |             |                       |             |             |             |             |             |             | 利 用         |                  |             |        |        |        |          | 貸 切 り 利 用        |                       |                       |                            |        |             |        | 合<br>計 |        |
|--------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------------|-------------|--------|--------|--------|----------|------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|--------|-------------|--------|--------|--------|
|        | 大<br>津<br>市 | 彦<br>根<br>市 | 長<br>浜<br>市 | 近<br>江<br>八<br>幡<br>市 | 草<br>津<br>市 | 守<br>山<br>市 | 栗<br>東<br>市 | 野<br>洲<br>市 | 湖<br>南<br>市 | 甲<br>賀<br>市 | 高<br>島<br>市 | 東<br>近<br>江<br>市 | 米<br>原<br>市 | 湖<br>東 | 小<br>計 | 県<br>外 | 小<br>計   | 学<br>校<br>施<br>設 | 障<br>害<br>者<br>団<br>体 | 登<br>録<br>ク<br>ラ<br>ブ | セ<br>ン<br>タ<br>ー<br>主<br>催 | 行<br>政 | そ<br>の<br>他 | 一<br>般 |        | 小<br>計 |
| 視 覚    | 11          | 0           | 1           | 0                     | 112         | 18          | 23          | 79          | 0           | 11          | 16          | 0                | 0           | 0      | 0      | 271    | 0        | 271              | 3                     | 88                    | 0                          | 97     | 0           | 0      |        | 188    |
| 聴覚言語   | 59          | 0           | 0           | 59                    | 56          | 26          | 40          | 0           | 0           | 63          | 0           | 2                | 0           | 0      | 0      | 305    | 0        | 305              | 31                    | 536                   | 320                        | 59     | 0           | 0      |        | 946    |
| 肢 体    | 3,060       | 100         | 30          | 119                   | 2,051       | 405         | 671         | 36          | 287         | 182         | 6           | 78               | 5           | 2      | 7,032  | 116    | 7,148    | 482              | 1,247                 | 2,208                 | 1,364                      | 8      | 6           |        | 5,315  |        |
| 内 部    | 708         | 1           | 0           | 114                   | 507         | 62          | 80          | 7           | 170         | 5           | 0           | 53               | 0           | 0      | 1,707  | 3      | 1,710    | 34               | 39                    | 10                    | 80                         | 0      | 0           |        | 163    |        |
| 知 的    | 3,138       | 2           | 0           | 121                   | 2,256       | 519         | 774         | 377         | 177         | 283         | 6           | 77               | 0           | 11     | 7,741  | 13     | 7,754    | 4,531            | 1,186                 | 483                   | 1,650                      | 0      | 0           |        | 7,850  |        |
| 精 神    | 753         | 2           | 10          | 79                    | 398         | 185         | 208         | 71          | 45          | 75          | 4           | 7                | 1           | 21     | 1,859  | 52     | 1,911    | 1,042            | 222                   | 392                   | 123                        | 0      | 0           |        | 1,779  |        |
| 情 緒    | 2           | 0           | 0           | 0                     | 0           | 8           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0                | 0           | 0      | 10     | 3      | 13       | 258              | 26                    | 25                    | 1                          | 0      | 0           |        | 310    |        |
| 介 助 者  | 3,643       | 2           | 1           | 221                   | 2,795       | 638         | 820         | 449         | 242         | 314         | 20          | 148              | 8           | 8      | 9,309  | 78     | 9,387    | 3,606            | 2,456                 | 1,876                 | 2,106                      | 0      | 0           |        | 10,044 |        |
| ボランティア | 466         | 0           | 0           | 0                     | 485         | 10          | 1           | 0           | 0           | 14          | 0           | 0                | 0           | 0      | 976    | 0      | 976      | 0                | 1                     | 2                     | 247                        | 0      | 0           |        | 250    |        |
| そ の 他  | 0           | 0           | 0           | 0                     | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0           | 0                | 0           | 0      | 0      | 0      | 0        | 449              | 892                   | 178                   | 877                        | 178    | 462         |        | 3,036  |        |
| 一 般    |             |             |             |                       |             |             |             |             |             |             |             |                  |             |        |        |        | 3,806    |                  |                       |                       |                            |        | 4,538       |        | 8,344  |        |
| 合 計    | 11,840      | 107         | 42          | 713                   | 8,660       | 1,871       | 2,617       | 1,019       | 921         | 947         | 52          | 365              | 14          | 42     | 33,016 | 265    | 33,281   | 10,436           | 6,693                 | 5,494                 | 6,604                      | 186    | 468         | 4,538  |        | 69,162 |
|        |             |             |             |                       |             |             |             |             |             |             |             |                  |             |        |        |        | 夏まつり等実人数 |                  |                       |                       |                            |        |             | 1,462  |        |        |

夏まつり等は区分なしであるため合計に計上してある

## 月別・施設別利用状況

(単位：人)

| 月<br>施設  | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    | 1     | 2     | 3     | 延人数    | 月平均   |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| プ ー ル    | 3,534 | 2,924 | 3,533 | 3,528 | 4,259 | 3,461 | 3,196 | 2,984 | 3,369 | 2,989 | 2,801 | 103   | 36,681 | 3,057 |
| ア リ ー ナ  | 1,754 | 1,690 | 1,114 | 1,709 | 1,958 | 1,346 | 1,069 | 957   | 1,411 | 1,180 | 1,194 | 14    | 15,396 | 1,283 |
| 小アリーナ    | 653   | 644   | 799   | 586   | 1,024 | 832   | 689   | 827   | 707   | 663   | 659   | 4     | 8,087  | 674   |
| トレーニング室  | 740   | 746   | 857   | 803   | 786   | 696   | 719   | 613   | 634   | 701   | 748   | 12    | 8,055  | 671   |
| アーチェリー場  | 95    | 125   | 88    | 50    | 60    | 69    | 54    | 48    | 24    | 6     | 7     | 4     | 630    | 53    |
| 会 議 室    | 388   | 435   | 464   | 495   | 768   | 378   | 199   | 546   | 519   | 312   | 609   | 14    | 5,127  | 427   |
| 和 室      | 10    | 41    | 13    | 77    | 112   | 57    | 90    | 55    | 38    | 10    | 53    | 0     | 556    | 46    |
| ボランティア室等 | 11    | 11    | 24    | 22    | 37    | 12    | 0     | 34    | 10    | 13    | 18    | 0     | 192    | 16    |
| 医 務 室    | 451   | 419   | 493   | 491   | 435   | 458   | 448   | 416   | 375   | 367   | 330   | 8     | 4,691  | 391   |
| 計        | 7,185 | 6,621 | 6,993 | 9,005 | 9,124 | 7,022 | 6,191 | 6,426 | 6,815 | 6,101 | 6,357 | 151   | 77,991 | 6,499 |
| 出前事業等    | 0     | 5     | 101   | 41    | 120   | 171   | 175   | 362   | 103   | 227   | 268   | 0     | 1,573  |       |
| 開 所 日 数  | 24    | 24    | 24    | 24    | 25    | 22    | 23    | 23    | 23    | 22    | 22    | 1     | 257    |       |
| 日 平 均    | 299.4 | 275.9 | 291.4 | 375.2 | 365.0 | 319.2 | 269.2 | 279.4 | 296.3 | 277.3 | 289.0 | 151.0 | 303.5  |       |

夏まつり等延べ人数 1,694 夏まつり等と自主事業は区分なしであるため合計に計上している

(注) 合計には、医務室の利用人数を含まない。

## 施設別・障害別利用状況

(単位：人)

| 場所<br>障害 | プール    | アリーナ   | 小アリーナ | トレーニング<br>室 | アーチェリー<br>場 | 会議室   | 和 室 | 医務室   | ボランティア<br>室等 | 合 計    | 構成比<br>(%) | 月平均   |
|----------|--------|--------|-------|-------------|-------------|-------|-----|-------|--------------|--------|------------|-------|
| 視 覚      | 246    | 72     | 52    | 57          | 0           | 45    | 0   | 70    | 0            | 472    | 0.6%       | 39    |
| 聴覚言語     | 218    | 654    | 167   | 71          | 72          | 118   | 27  | 6     | 9            | 1,336  | 1.7%       | 111   |
| 肢 体      | 5,821  | 2,673  | 1,099 | 2,178       | 350         | 985   | 44  | 2,813 | 33           | 13,183 | 16.9%      | 1,099 |
| 内 部      | 731    | 55     | 43    | 988         | 4           | 65    | 0   | 1,207 | 4            | 1,890  | 2.4%       | 158   |
| 知 的      | 9,242  | 3,025  | 2,905 | 1,384       | 1           | 449   | 105 | 436   | 2            | 17,113 | 21.9%      | 1,426 |
| 精 神      | 1,156  | 1,347  | 348   | 838         | 0           | 108   | 59  | 142   | 0            | 3,856  | 5.0%       | 321   |
| 情 緒      | 39     | 262    | 21    | 7           | 0           | 17    | 0   | 0     | 0            | 346    | 0.5%       | 29    |
| 介助者      | 10,785 | 4,542  | 2,911 | 1,804       | 117         | 1,058 | 221 | 2     | 24           | 21,462 | 27.5%      | 1,789 |
| ボランティア   | 552    | 190    | 64    | 424         | 5           | 79    | 0   | 5     | 29           | 1,343  | 1.7%       | 112   |
| その他      | 244    | 626    | 294   | 10          | 2           | 2,203 | 100 | 0     | 91           | 3,570  | 4.6%       | 298   |
| 一 般      | 7,647  | 1,950  | 183   | 294         | 79          | 0     | 0   | 10    | 0            | 10,153 | 13.0%      | 846   |
| 計        | 36,681 | 15,396 | 8,087 | 8,055       | 630         | 5,127 | 556 | 4,691 | 192          | 77,991 | 100.0%     | 6,499 |

夏まつり等と自主事業は区分なしであるため合計に計上している

出 前 事 業 等 1,573 2.2%

夏まつり延べ人数 1,694 2.0%

(注) 合計には、医務室の利用人数を含まない。



## 月別・障害別利用状況

(単位：人)

| 月<br>障害   | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    | 1     | 2     | 3   | 計      |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 視 覚       | 47    | 45    | 44    | 52    | 54    | 41    | 38    | 39    | 30    | 32    | 49    | 1   | 472    |
| 聴覚言語      | 187   | 134   | 139   | 110   | 120   | 106   | 117   | 108   | 93    | 98    | 120   | 4   | 1,336  |
| 肢 体       | 1,167 | 1,301 | 1,362 | 1,309 | 1,374 | 1,235 | 1,154 | 1,161 | 1,118 | 1,007 | 971   | 24  | 13,183 |
| 内 部       | 154   | 178   | 193   | 206   | 176   | 172   | 171   | 176   | 147   | 159   | 155   | 3   | 1,890  |
| 知 的       | 1,301 | 1,343 | 1,719 | 1,896 | 2,065 | 1,755 | 1,424 | 1,339 | 1,197 | 1,510 | 1,521 | 43  | 17,113 |
| 精 神       | 371   | 359   | 380   | 367   | 329   | 423   | 428   | 382   | 267   | 272   | 274   | 4   | 3,856  |
| 情 緒       | 25    | 41    | 47    | 54    | 25    | 38    | 23    | 25    | 29    | 24    | 15    | 0   | 346    |
| 介 助 者     | 1,576 | 1,763 | 2,216 | 2,266 | 2,885 | 2,322 | 1,777 | 1,678 | 1,658 | 1,635 | 1,636 | 50  | 21,462 |
| ボランティア    | 66    | 103   | 135   | 168   | 115   | 102   | 139   | 159   | 188   | 90    | 77    | 1   | 1,343  |
| そ の 他     | 186   | 199   | 227   | 406   | 791   | 245   | 113   | 367   | 331   | 197   | 502   | 6   | 3,570  |
| 一 般       | 2,105 | 1,150 | 430   | 436   | 1,070 | 412   | 632   | 630   | 1,654 | 850   | 769   | 15  | 10,153 |
| 計         | 7,185 | 6,621 | 6,993 | 9,005 | 9,124 | 7,022 | 6,191 | 6,426 | 6,815 | 6,101 | 6,357 | 151 | 77,991 |
| 出前事業等     | 0     | 5     | 101   | 41    | 120   | 171   | 175   | 362   | 103   | 227   | 268   | 0   | 1,573  |
| 夏まつり等延べ人数 |       |       |       |       |       |       | 1,694 |       |       |       |       |     |        |

夏まつり等と自主事業は区分なしであるため合計に計上している

## 曜日別・月別利用者状況

(単位：人)

| 曜日<br>月 | 火     | 水      | 木      | 金      | 土      | 日      | 祝     | 出前事業等 | 計      |
|---------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|
| 4       | 571   | 1,002  | 1,073  | 887    | 1,419  | 2,081  | 152   | 0     | 7,185  |
| 5       | 167   | 952    | 896    | 892    | 843    | 1,652  | 1,214 | 5     | 6,621  |
| 6       | 355   | 1,184  | 1,044  | 1,115  | 1,798  | 1,396  | 0     | 101   | 6,993  |
| 7       | 1,117 | 1,196  | 1,276  | 1,034  | 1,410  | 2,382  | 256   | 41    | 8,712  |
| 8       | 560   | 1,185  | 1,376  | 1,631  | 2,143  | 1,910  | 199   | 120   | 9,124  |
| 9       | 175   | 705    | 1,098  | 905    | 1,674  | 1,898  | 396   | 171   | 7,022  |
| 10      | 383   | 970    | 1,162  | 970    | 899    | 1,245  | 387   | 175   | 6,191  |
| 11      | 272   | 991    | 1,109  | 1,147  | 1,175  | 1,028  | 635   | 362   | 6,719  |
| 12      | 519   | 1,147  | 988    | 901    | 1,033  | 2,124  | 0     | 103   | 6,815  |
| 1       | 481   | 942    | 1,055  | 1,071  | 1,133  | 1,034  | 158   | 227   | 6,101  |
| 2       | 144   | 549    | 1,266  | 992    | 1,443  | 1,311  | 384   | 268   | 6,357  |
| 3       | 0     | 0      | 0      | 0      | 0      | 151    | 0     | 0     | 151    |
| 計       | 4,744 | 10,823 | 12,343 | 11,545 | 14,970 | 18,212 | 3,781 | 1,573 | 77,991 |
| 開所日数    | 21    | 35     | 46     | 46     | 45     | 46     | 18    |       | 257    |
| 一日平均    | 225.9 | 309.2  | 268.3  | 251.0  | 332.7  | 395.9  | 210.1 |       | 303.5  |

## Ⅳ 登 録 ボ ラ ン テ ィ ア

### (1) 2019年度 ボランティア登録状況

登 録 者 数 96人 (更新者 70人 新規者 26人)

協力者延数 302人

### (2) 事業協力者数一覧

| 事 業 名               | 協力者数 |
|---------------------|------|
| グラウンドゴルフ大会          | 16 人 |
| 夏まつり                | 45 人 |
| 夏まつり (前日準備等)        | 37 人 |
| 体力測定・トレーニングアドバイス    | 20 人 |
| 地域対抗ボッチャ交流大会        | 21 人 |
| 障害者啓発イベント (清掃・交流会)  | 8 人  |
| 障害者啓発イベント (レッツイベント) | 32 人 |

### (3) スポーツ・文化教室協力者数一覧

#### アリーナ開催教室

| 事 業 名          | 協力者数 |
|----------------|------|
| グラウンドゴルフ定例会    | 23 人 |
| スポーツ吹矢定例会      | 15 人 |
| チャレンジボッチャ教室    | 9 人  |
| 卓球初級教室・ラリートタイム | 38 人 |
| フライングディスク教室    | 6 人  |
| リズムでダンス教室      | 1 人  |

#### プール開催教室

|        |     |
|--------|-----|
| 親子水泳教室 | 2 人 |
| 水泳教室   | 5 人 |

#### 文化教室

|               |      |
|---------------|------|
| 茶道教室          | 13 人 |
| フラワーアレンジメント教室 | 7 人  |
| ガーデニング教室      | 3 人  |
| お正月生け花教室      | 1 人  |

## V 利用者 と 支 え る 人 の 声

### 今の私があるのは・・・。

南井 瑛翔

僕は生まれつき足に障害があります。両親の勧めで5歳で水泳を始めました。中学の水泳部の顧問に「障害者水泳を指導してくれるところがあるよ」と教えていただきました。中学3年生の春から福祉センターの選手育成に入会しました。選手育成に入ってからすぐに障害者の大会があることを教えていただきました。健常者の大会では良い成績が残せなかったけど、障害者の大会なら良い結果を残せるかもと思い、近畿大会に挑戦しました。初めての大会で仲間達やコーチからのアドバイスのおかげで良い結果を出すことができました。その後も毎週金曜日にセンターに行き、練習に励みました。コーチには、技術や何を目標にすれば良いかなどメンタル面を指導いただきました。その結果、全国障害者水泳競技大会に出場したり、2018年、2019年のジャパンパラでは日本記録を出すことができて、とても嬉しかったです。今の自分があるのも、選手育成の仲間とコーチと出会えたおかげだと、心から感謝しています。部活などで行けない時もあるけど、福祉センターは安らげる場所です。僕はこれから東京パラリンピックに向けて頑張りたいと思っています。これからもご指導よろしくお願いいたします。

### 地域とつながる福祉センター

滋賀県ろうあ協会卓球部 楠田 武士

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、感染された皆様とその家族様、また生活に甚大な影響を受けている皆様に心より、お見舞いを申し上げます。

さて、私達は障害者福祉センター開設以来30年間、聴覚障がい者の卓球部として、毎月2～3回土曜日にアリーナ、小アリーナで汗を流しています。部員は徐々に増え、現在15名います。滋賀県障害者スポーツ大会、近畿ろうあ者体育大会、全国ろうあ者体育大会に向けて練習しています。

今までいくつかのメダルを獲得していますが、残念ながら未だ金メダルには手が届きません。金メダル獲得を目標に練習方法の工夫をしながら頑張っています。

障害者福祉センターは利用しやすく、集まりやすい場所です。職員の皆様と利用者が手話でスムーズに会話ができ、本当に感激しています。これからも利用させていただきしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 開所 30 周年を追想して

登録ボランティア 細井 久

福祉センターと私との付き合いは、かれこれ 30 年近くボランティアとして携わらせて頂いたことです。昨年、センターは創立 30 周年を迎えたわけで、ほぼ開設当初からになります。いや、ボランティア等とはおこがましく、利用者や職員の方から色々教えて頂いたのが本当のところですよ。

先般、光栄なことに開設 30 周年記念式典に列席させて頂きました。当時を振り返り、あの頃の「夏まつり」や「ツリーのつどい」は試行錯誤で、如何に利用者の皆さんに喜んで頂けるのか、職員の方々とあれこれ意見を出し合い、数日前から夜に集まり飾り作りをしました。更に模擬店を「産地直送スイカ」「名水を使ったたこ焼き」等と謳い文句にしたお陰で、前日から農家に赴き大きなスイカを仕入れ担ぎ込んだり、早朝から遠方まで湧水を汲みに行ったり、焼いている途中で熱中症になったりと。また教室では、昔取った杵柄のごとく卓球のお相手に行くものの、あまりの凄さに付いていけず、いつの間にやら虫網を持って球拾いをしていたり、車いすバスケットでは転倒し後頭部をぶつけたり、水泳大会では・・・(秘) 楽しかった思い出ばかりです。

これからも、センターが利用者の皆さんにとって心地よい場所であるように、私も末永くボランティアとしてサポートをしていきたいと思います。そして、次の 50 周年記念式典にも出られますよう頑張りたいと思います。

## 今日はセンターに行く日です

看護バイト 山下 邦治

看護学生の時、施設見学でセンターに来ました。開設間もない頃だったと思います。その頃は、勉強や仕事等にはワープロを使っていました。パソコンは、私の身近にはなかったと思います。卒業試験、国試、就職、そして仕事が忙しくなり始めた頃、友人からセンターで看護バイトを探しているという事を聞き、面接に行きました。この前だったような感じがします。でも、昨年センターは開設 30 周年を迎えました。記念式典に参加させて頂きました。たくさんの思い出の中から、仕事始めの頃にセンターにパソコンが導入されており、職員の皆さんもパソコンの習得に頑張っていました。今では当たり前のように、身近にあるスマホ、パソコンは、この頃は頑張って習得しなければいけないものでした。でも、いつからでしょうか？教室の案内も、モノクロの文章が多いものから、カラフルな色や絵を使ったものになりました。

私は、受付に座っています。利用者みなさんから、大きな声で挨拶してもらう時、とても嬉しく思います。「あー今日も、元気良く来てくれた。良かった。良かった・・・」「今日は笑顔じゃない。何かあったのかな？でも、センターには来てくれたんだな」と。私にとっては、センターは心がほっこりする所です。これからもよろしくお願いします。

## Ⅵ 施 設 の 概 要

### 1. 設置目的

心身障害者に関する各種の相談に応じるとともに、心身障害者の教養の向上、健康増進、社会との交流促進等のための便宜を総合的に供与し、心身障害者の福祉の増進を図る。

### 2. 建設の経緯

- |      |             |                                           |
|------|-------------|-------------------------------------------|
| (1)  | 昭和61年 7月11日 | 身体障害者福祉センターA型検討委員会設置                      |
| (2)  | 昭和62年 3月    | 身体障害者福祉センターA型整備の基本構想の結果報告                 |
| (3)  | 平成元年 7月 3日  | 建築工事着工                                    |
| (4)  | 平成 2年 4月 1日 | 滋賀県立障害者福祉センター開設準備室設置                      |
| (5)  | 平成 2年 6月27日 | 建築工事完工                                    |
| (6)  | 平成 2年 8月 1日 | 滋賀県立障害者福祉センターに名称変更                        |
| (7)  | 平成 2年 8月 4日 | 開所式                                       |
| (8)  | 平成 2年 8月 7日 | 一般開放                                      |
| (9)  | 平成 8年11月 4日 | 多目的トイレ新築工事着工                              |
| (10) | 平成 9年 3月27日 | 多目的トイレ新築工事完工                              |
| (11) | 平成 9年 4月 1日 | 多目的トイレ供用開始                                |
| (12) | 平成14年 2月20日 | 正面玄関横車椅子用駐車場へ屋根設置及び多目的トイレへオストミー対応化工事(1ヶ所) |

### 3. 建設の内容

- |     |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 所在地     | 滋賀県草津市笠山八丁目 5 番 130 号                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (2) | 規 模     | 敷地面積 12,679 m <sup>2</sup><br>建築面積 4,067.676 m <sup>2</sup> 延床面積 3,970.219 m <sup>2</sup>                                                                                                                                                                                                         |
| (3) | 構 造     | 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）勾配屋根平屋建                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| (4) | 建築工事費   | 約 12 億 2 千万円                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (5) | 障害者への配慮 | ア 正面玄関等に誘導チャイム<br>イ 玄関ホール等に点字案内施設図<br>ウ 所内外に点字誘導ブロック<br>エ 正面玄関横車椅子用駐車場へ屋根設置<br>オ 屋外からの出入口に感知式自動開閉扉<br>カ 各室出入口に半自動開閉扉<br>キ 廊下に所内案内点字付き手すり<br>ク 身体障害者用便器・洗面器<br>ケ ナースコール（プール、アリーナ、便所、更衣室等から事務室へ）<br>コ 会議室に集団補聴設備（テレホンコイル付き補聴器受信可能）<br>サ 多目的トイレに自動扉・ウォシュレット4台設置・収納式多目的シート<br>オストミー対応・（人工肛門・膀胱造設者）1ヶ所 |

- シ 冷暖房設備、床暖房設備（プールサイド、男女更衣室）
- ス 車椅子で飲める水飲み器
- セ 文字放送地上デジタルテレビ
- ソ 公衆ファックスの設置（平成 8 年）
- タ 全館にスプリンクラーによる消火設備
- チ 玄関および観覧ホールに A E D 設置
- ツ アーチェリー場に雨よけ屋根設置

## (6) 施設の内容

| 施 設 名     | 面積(m <sup>2</sup> ) | 内 容                                                                                                                      |
|-----------|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア リ ー ナ   | 809.47              | バスケットボール、バレーボール、テニス、バトミントン等のライン区画、各種スポーツ用具、バスケットボール用電光表示板、放送設備等設置、冷暖房設備完備                                                |
|           |                     | 付帯施設：男女更衣室、車椅子置場、器具庫                                                                                                     |
| 小 ア リ ー ナ | 135.71              | 卓球（サウンドテーブルテニス・一般）、遊具設置                                                                                                  |
| トレーニング室   | 95.36               | トレッドミルやエアロバイク等10種類の運動トレーニング器具を設置                                                                                         |
| 温 水 プ ール  | 750.76              | FRP 製 25m × 13m(6 コース)、水深 1.35m ～ 1.55m<br>日本水泳連盟公認、水温 30℃、室温 32℃に設定<br>車椅子用入水スロープ、床暖房、プールフロアー(2 コース)、水中スピーカー、水質自動監視装置設置 |
|           |                     | 付帯施設：採暖室、男女更衣室、個室更衣室、身障者用トイレ、観覧ホール、器具庫                                                                                   |
| 会 議 室     | 158.59              | 100 人収容、スライディングドアにより 3 室に間仕切り可能、集団補聴設備、ビデオプロジェクター設置                                                                      |
| 和 室       | 40.90               | 10 畳 × 2 室、文化・教養活動用として利用                                                                                                 |
| 医 務 室     | 13.86               | 応急処置、医療相談、利用者の健康相談に利用                                                                                                    |
| ボランティア室   | 51.32               | ボランティア養成・交流・障害者団体交流用として利用                                                                                                |
| ラ ウ ン ジ   | 67.85               | 障害者福祉やスポーツに関する専門図書や資料を備え、障害者の情報提供の場、談話室として利用                                                                             |
| そ の 他     |                     | 多目的ホール、事務室                                                                                                               |
| 屋外アーチェリー場 |                     | 9 的(30m、50m)                                                                                                             |
| 駐 車 場     |                     | 72 台(うち車椅子用 15台)                                                                                                         |



- (7) 2019 年度の主な改修工事
- ア プール濾過タンクエア自動弁更新工事
  - イ 送風機ファンベルト交換工事
  - ウ 管理棟屋上防水工事
  - エ 小アリーナ・トレーニング室照明器具（LED）改修工事

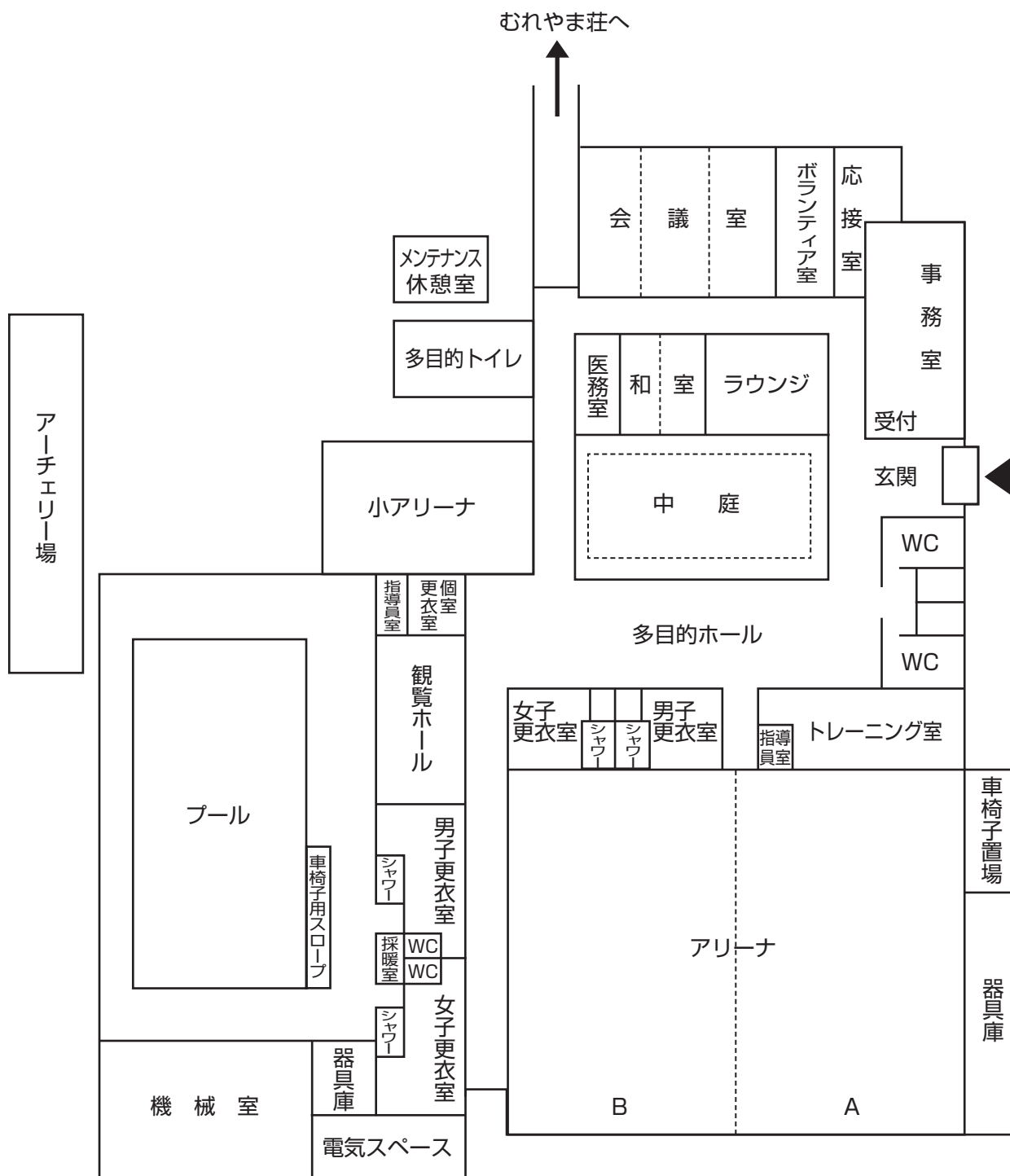
## 4. 管理・運営

- (1) 設置主体 滋賀県
- (2) 運営主体 指定管理者 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
- (3) 休 所 日
- ・ 月曜日（休日である場合を除く。）
  - ・ 休日の翌日（土曜日、日曜日または休日である場合を除く。）
  - ・ 12 月 29 日～翌年 1 月 3 日
  - ・ 上記のほか管理者が定めた日
- (4) 開所時間 午前 9 時 30 分～午後 8 時 30 分
- (5) 利用時間

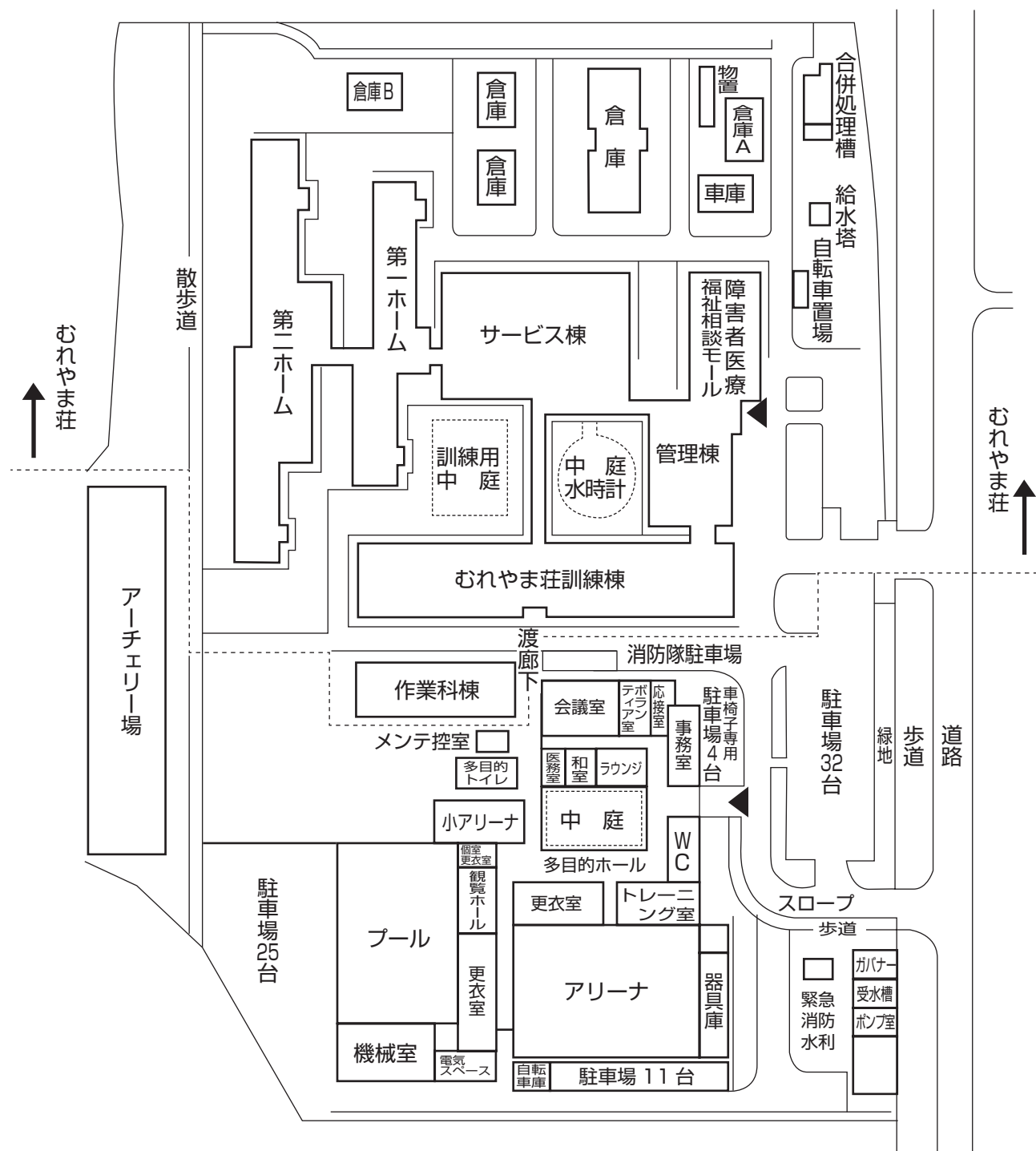
| 区 分  | 全 施 設                 |
|------|-----------------------|
| 午前の部 | 9 時 30 分 ～ 12 時 00 分  |
| 午後の部 | 13 時 00 分 ～ 16 時 30 分 |
| 夜間の部 | 17 時 30 分 ～ 20 時 30 分 |

- (6) 利用対象者
- ア 身体障害者手帳所持者
  - イ 療育手帳所持者
  - ウ 精神障害者保健福祉手帳または精神障害の状態に関する証明書所持者
  - エ 特定医療費（指定難病）受給者証所持者
  - オ 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者
  - カ 前記ア～オに掲げる者とその障害が同程度と認められる者
  - キ 前記ア～カに同行してきた介助者
  - ク 登録ボランティア（障害者等の利用を妨げない程度）
  - ケ 前記ア～カに掲げる障害者以外の者（障害者等の利用を妨げない限度において利用可）

# 平 面 図



# 配置図





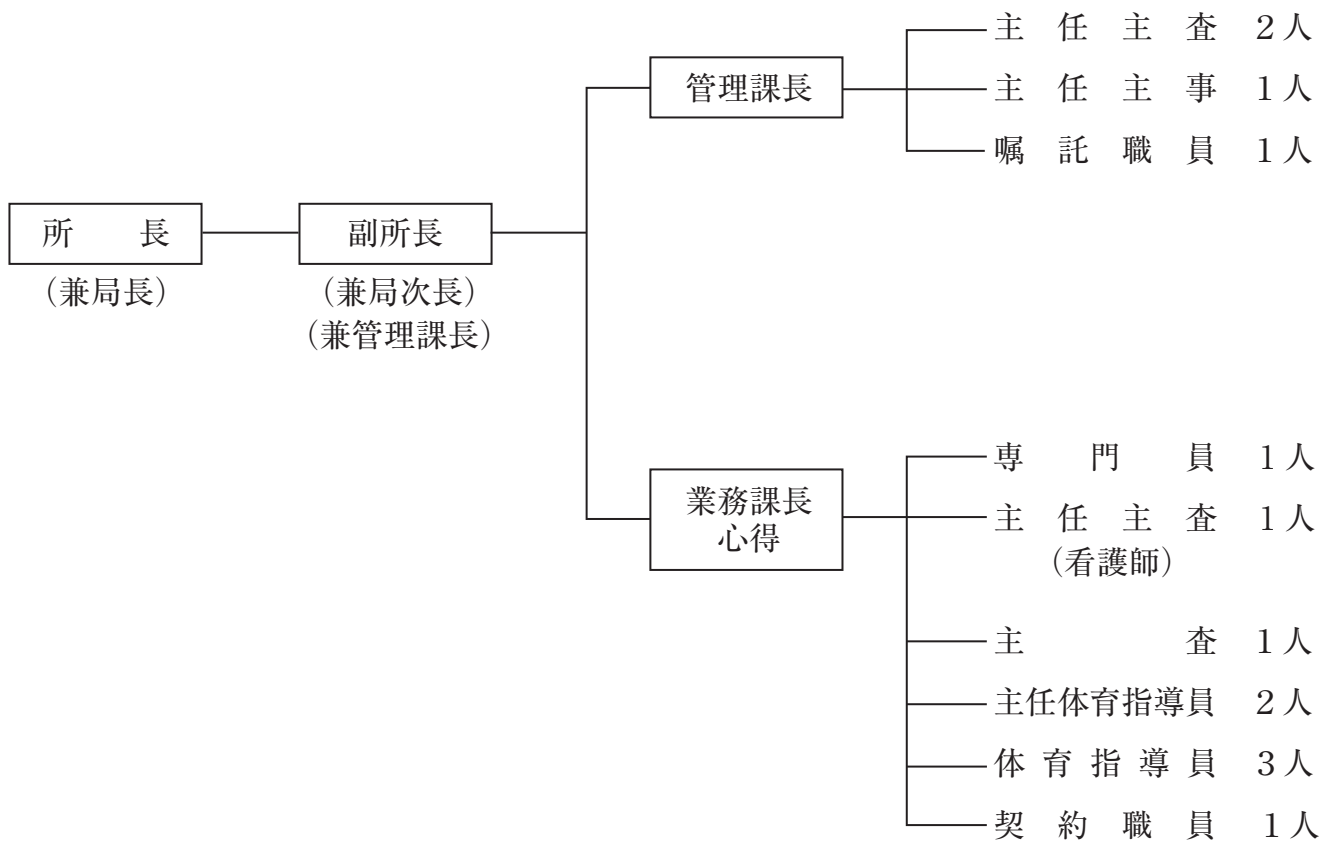
## Ⅶ 組 織

### 1. 組織図

当センターは、公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会が滋賀県から指定管理者としての指定を受けて、管理運営をしている施設です。

職員体制は表のとおりとなっています。

(令和2年4月1日現在)



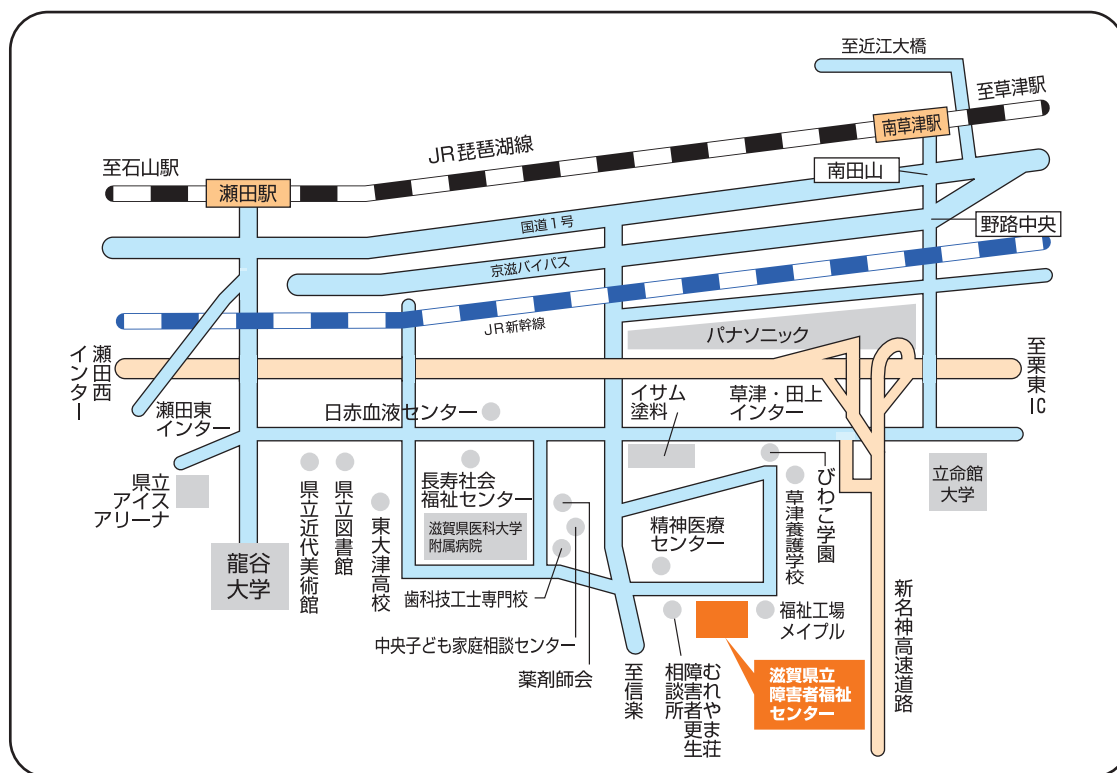
# 滋賀県立障害者福祉センター

〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号

TEL 077(564)7327 FAX 077(564)7641

<http://www.shiga-fukushi-center.com/>

E-mail [webmaster@shiga-fukushi-center.com](mailto:webmaster@shiga-fukushi-center.com)



## ●電車での来所

JR 南草津駅(バスのりば⑥番)から 総合福祉センター前下車

※ JR 南草津駅と障害者福祉センター間、路線バス(ノンステップ)が運行されています。(帝産湖南交通)

## ●高速道路利用の場合

名神・新名神高速道路 草津・田上インターから約3分